

Pioneer

AV一体型メモリーナビゲーション

# AVIC-EVZ05

# スタート

目次 5ページ

# バック

START BOOK

使い始める前に

覚えていただきたいこと

ナビゲーションのおもな操作

オーディオのおもな操作

スマートループ

パソコンソフト



付録

carrozzeria




# 安全上のご注意 (安全にお使いいただくために必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 <b>注意</b>	「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 注意 (警告を含む) しなければならない内容です。	 必ず行っていただく強制の内容です。
 禁止 (やってはいけないこと) の内容です。	

MN-001-001

## 接続・取り付け

### 警告



禁止

本機は、DC12V $\ominus$ アース車専用です。24V車で使用しないでください。火災や故障の原因となります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしない  
エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因となります。

前方視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には絶対に取り付けない

交通事故やケガの原因となります。

電源コードの被覆を切って、ほかの機器の電源を取らない

電源コードの電流容量がオーバーすると、火災や感電、故障の原因となります。

取り付けには保安部品 (ステアリング、ブレーキ、タンクなど) のボルトやナットは絶対には使用しない

これらを使用すると、制動不能や発火、交通事故の原因となります。

### 警告



禁止

アンテナは、保安基準に適合しない場所に貼り付けたり、再貼り付けや汎用の両面テープで貼り付けたりしない

視界不良やアンテナがはがれて、事故の原因となります。



強制

取付・配線、取付場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する

取付・配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。

作業前はバッテリーの $\ominus$ 端子を外す  
 $\oplus$ と $\ominus$ 経路のショートにより、感電やケガの原因となります。

作業前に、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないように注意してください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を行ってください。



## 警告



強制

**必ず付属の部品を使用し、確実に固定する**

付属の部品以外を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できず外れて運転の妨げとなり、事故やケガの原因となります。

**説明書に従って接続・取り付けする**  
説明書に従わずに接続・取り付けを行うと、火災や故障の原因となります。

**コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する**

ショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

**車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する**

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

**コード類は運転操作の妨げとならないように固定する**

ステアリングやセレクトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故の原因となります。

**取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する**

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因となります。

**ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届かないところに保管する**

誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。



## 注意



禁止

**直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所に取り付けない**

内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

**アンテナやモニターを不安定なところに取り付けない**

落下などの原因となることがあります。

**通風口や放熱板をふさがない**

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

**コード類は絶対に途中で切断しない**  
コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因となることがあります。



## 注意



禁止

**コード類の配線は、車体の高温部に接触させない**

火災や感電の原因となることがあります。

**製品同梱の電源リード線は、バッテリーに直接接続しない**

火災や感電の原因となります。電流が不足して、バッテリーから直接電源を取る場合は、専用の配線キットを使用してください。

**分岐配線をしない**

ケーブルが加熱して、火災・感電の原因となることがあります。

**雨が吹き込む所や水や結露、ほこり、油煙などが混入するところには取り付けない**

発煙や発火、故障の原因となることがあります。



強制

**コードが金属部に触れないように配線する**

金属部に接触するとコードが破損して、火災や感電、故障の原因となることがあります。

**アンテナやカメラは車幅や車の前後からはみ出さない場所に取り付ける**  
歩行者などに接触して、思わぬ事故の原因となることがあります。

**アンテナコード等を車内に引き込む際は、雨水の浸入に注意する**

雨水が車内に浸入すると、火災や感電の原因となることがあります。

## 使用方法



## 警告



禁止

**運転者は走行中に操作をしない**

前方不注意となり交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから操作してください。

**運転者は運転中に画像を注視しない**  
前方不注意となり交通事故の原因となります。

**速度を上げての後退運転や画面だけをしながらの後退運転はしない**

リアモニターの映像は広角レンズを使用しています。実際の距離と感覚が異なるので、人や物にぶつかる恐れがあります。また、必ず目視による安全確認を行いながら後退してください。カメラの死角になっている人や物にぶつかる恐れがあり、思わぬ事故の原因となります。



## 警告



禁止

**メディア挿入口に手や指、異物を入れない**

ケガや感電、火災や故障の原因となります。

**液体で濡らさない**

発煙・発火・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

**画面が映らない、音が出ない、音声  
が割れる、歪むなどの異常・故障  
状態で使用しない**

思わぬ事故や火災、感電の原因となります。



接触禁止

**雷が鳴り出したら、アンテナコード  
や本機に触れない**

落雷による感電の危険性があります。



分解禁止

**分解や改造をしない**

交通事故や火災、感電の原因となります。



強制

**実際の交通規制に従って走行する**

ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると、実際の交通規制に反する場合があります、交通事故の原因となります。

**運転者がテレビやビデオを見ると  
きは、必ず停車してパーキングブ  
レーキをかける**

テレビやビデオは、安全のため走行中は表示されません。

**ヒューズを交換するときは、必ず  
規定容量(アンペア)のヒューズを  
使用する**

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。



## 注意



指のケガに  
注意

**モニターの収納や角度調整時に手  
や指を挟まれないように注意する**

ケガの原因となることがあります。

## 異常時の問い合わせ



## 警告



強制

**万一異常が起きた場合は、直ちに  
使用を中止し、必ず販売店かサー  
ビス相談窓口にご相談する**

そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。



## 注意



禁止

**本機は車載用以外で使用しない**

発煙や発火、感電やケガの原因となることがあります。

**アンプの放熱部に手を触れない**

やけどの原因となることがあります。



強制

**音量は、車外の音が聞こえる程度  
で使用する**

車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。

# 目次

安全上のご注意 (安全にお使いいただくために必ずお守りください) ... 2

## 使い始める前に

お読みください ..... 7

お客様へのご注意 ..... 7

本機の操作について ..... 7

車のバッテリー上がりを防ぐために ..... 7

バッテリー端子を外した場合の

再設定について ..... 7

通信機器について ..... 7

液晶画面について ..... 8

SD メモリーカードについて ..... 8

地図データについて ..... 8

お客様の登録されたデータについて ..... 8

著作権 ..... 8

セキュリティ機能について ..... 8

パソコンリンクソフトのご案内 ..... 9

お客様登録のお願い ..... 9

バージョンアップについて ..... 9

その他 ..... 9

マイセットアップ ..... 10

マイセットアップをはじめる ..... 10

マイセットアップ画面について ..... 10

マイセットアップで設定できる項目 ..... 11

テレビを見るための準備 ..... 12

## 覚えていただきたいこと

各部の名称とはたらき ..... 14

ナビゲーション本体

(画面モニターを閉じた状態) ..... 14

ナビゲーション本体

(画面モニターを開いた状態) ..... 15

ハンズフリー用マイク ..... 15

現在地画面のタッチキー ..... 16

音量を調整する ..... 17

画面の操作 ..... 18

画面を切り換える ..... 18

画面モニターの角度を調整する ..... 18

画面を消す (ナビスタンバイ) ..... 19

画質を調整する ..... 19

ディスクの出し入れ ..... 20

ディスクの入れかた ..... 20

ディスクの取り出しかた ..... 21

SD カードの出し入れ ..... 22

SD カードの入れかた ..... 22

SD カードの取り出しかた ..... 23

リスト画面の操作 ..... 24

基本的なリストの操作 ..... 24

50 音タブ付きリストの操作 ..... 24

ポップアップメニューの操作 ..... 25

チェックタイプリストの操作 ..... 25

インジケーター付きリストの操作 ..... 25

各種メニューの表示 ..... 26

ナビメニューの表示 ..... 26

エコステータスメニュー ..... 26

目的地メニュー ..... 27

設定・編集メニュー ..... 27

携帯電話メニュー ..... 28

情報メニュー ..... 28

オーディオ設定メニューの表示 ..... 28

ショートカットメニューの表示 ..... 29

カスタムボタンの操作 ..... 30

カスタム設定をする ..... 30

カスタムボタンに設定できる項目 ..... 31

カスタムボタンを使う ..... 31

ワイプの操作 ..... 32

ワイプ操作一覧 ..... 33

ワイプ操作一覧 ..... 33

ワイプ操作一覧 ..... 33

ワイプ操作一覧 ..... 33

ナビゲーションのおもな操作

地図画面の見かた ..... 34

現在地画面 (一般道路) ..... 34

現在地画面 (有料道路) ..... 35

スクロール画面 ..... 36

ルート案内開始画面 ..... 36

ルート案内中画面 (一般道路) ..... 37

ルート案内中画面 (有料道路) ..... 37

ルート案内中に表示される画面 ..... 38

地図の操作 ..... 39

地図を動かす ..... 39

位置を微調整する ..... 39

地図の縮尺（スケール）を変える.....	40
地図の表示方法を変える.....	40
地図の向きを変える.....	41
<b>場所を探してルート案内をする.....</b>	<b>43</b>
案内中ルートを消去する.....	45
<b>渋滞情報を確認する.....</b>	<b>46</b>
<b>自宅までルート案内をする.....</b>	<b>47</b>
自宅を登録する.....	47
自宅を探索する.....	48

## オーディオのおもな操作

<b>AV ソースを ON/OFF する.....</b>	<b>49</b>
選べる AV ソースについて.....	49
<b>AV ソースの操作.....</b>	<b>51</b>
映像系 AV ソースの操作.....	51
タッチキーで操作する.....	51
交通情報.....	51
CD、ROM (WMA/MP3).....	51
ラジオ (FM/AM).....	52
TV.....	52
SD (音楽ファイル).....	53
SD (映像ファイル).....	54
iPod ミュージック.....	54
iPod ビデオ.....	55
iPod ミュージック / ビデオ共通.....	55
Bluetooth Audio.....	56
本体のボタンで操作する.....	57

## スマートループ

<b>スマートループ.....</b>	<b>58</b>
スマートループについて.....	58
スマートループを利用するには.....	59
Bluetooth 機器設定をする.....	59
スマートループ設定をする.....	61
スマートループ情報を取得する.....	64

## パソコンリンクソフト

<b>パソコンリンクソフト.....</b>	<b>65</b>
動作環境について.....	65
ナビスタジオのおもな機能.....	65
セットアップについて.....	66
地図更新について.....	67

## 付録

<b>取り扱い上のご注意.....</b>	<b>68</b>
液晶画面の正しい使いかた.....	68
取り扱い上のご注意.....	68
液晶画面について.....	68
LED バックライトについて.....	68
お手入れについて.....	68
ディスクの正しい使いかた.....	69
取り扱い上のご注意.....	69
お手入れについて.....	69
保管上のご注意.....	69
ディスク再生の環境について.....	70
SD カードの正しい使いかた.....	70
取り扱い上のご注意.....	70
データの保護について.....	70
iPod に関するご注意.....	70
取り扱い上のご注意.....	70
著作権について.....	70
電波に関するご注意.....	71
<b>故障かな？と思ったら.....</b>	<b>72</b>
電源が入らない、動作しない.....	72
画面に何も表示されない.....	72
映像が出ない.....	72
オーディオの音が出ない.....	72
ナビのガイド音声を調整できない.....	72
液晶画面が暗い・見にくい.....	72
<b>保証書とアフターサービス.....</b>	<b>73</b>
保証書.....	73
保証期間.....	73
修理について.....	73
保証期間中の修理について.....	73
保証期間経過後の修理について.....	73
車からの脱着 （お取り外し・お取り付け）について.....	73
補修用性能部品の最低保有期間.....	73
ご質問、ご相談は.....	73
<b>仕様.....</b>	<b>74</b>
<b>VICS 情報が有料放送サービス契約約款... 75</b>	<b>75</b>
<b>商標・著作権など.....</b>	<b>77</b>

# お読みください

## お客様へのご注意

- 緊急施設（病院、消防署、警察署など）の検索やルート案内については、本機に依存せず、各施設に直接ご確認ください。
- 本機は、パーキングブレーキのON/OFFを検知して、走行中にテレビなどの映像を見ることができないようになっています。
- ナビゲーションの操作やディスクを出し入れするときは、車を安全な場所に停車させ、車のセレクトレバーをN（ニュートラル）かP（パーキング）位置にし、パーキングブレーキをかけてから行ってください。

## 本機の操作について

本機は、タッチパネルと本体のボタンで操作します。

## 車のバッテリー上がりを防ぐために

**車の電源スイッチがACCの状態では本機を長時間使用しないでください。**

電気自動車のバッテリーは、ガソリン自動車と同じ12Vの小型バッテリーと電気自動車特有の動力用バッテリーの2種類のバッテリーを搭載しています。車の電源スイッチが走行可能な状態にあるときは、動力用バッテリーから12Vバッテリーへの充電を行います。ACCの状態では充電を行いません。ACCの状態では本機を長時間使用して12Vのバッテリーが上がると、車両システムが起動できなくなり、走行することができなくなりますので充分にご注意ください。

## バッテリー端子を外した場合の再設定について

整備などで12Vバッテリー端子を外した場合、各機能の設定が出荷状態に戻っている場合があります。本機に別売のバックカメラを接続している場合は、『ナビゲーション&オーディオブック』-「その他の設定をする」-「カメラの入力設定をする」を参照して再度設定してください。その他、お客様自身が設定された機能がございましたら、『ナビゲーション&オーディオブック』を参照して再度設定をしてください。

## 通信機器について

- 本機に接続可能な通信機器は、Bluetoothに対応した携帯電話などのBluetooth機器のみです。
- 携帯電話をお使いになる場合は、本機とBluetooth接続することで、電話機能、通信機能やBluetooth Audio機能などをお使いいただけます。ただし、携帯電話やスマートフォンの機種によっては、それらに対応していない機種もありますので、ご注意ください。また、別売の携帯電話接続ケーブルを使っている接続には対応しておりませんのでご注意ください。携帯電話接続情報については、以下のサイトから確認できます。

### ■ 携帯電話から

<http://pioneer.jp/carnavi-keitai/>



※機種によって読み込みできない場合があります。

※QRコードの読み取りは、本機と接続予定の携帯電話で行ってください。

### ■ パソコンから

<http://pioneer.jp/car/keitai-check/>

## 液晶画面について

液晶画面は、構造上きれいに見える角度が限られています。はじめてお使いになるときは、画面がきれいに見えるように、見る角度に合わせて黒の濃さを調整してください。また、液晶画面の明るさを変更することができます。お好みに応じて調整してください。(→P19)

## SDメモリーカードについて

- 本文中では、SDメモリーカードおよびSDHCメモリーカードを、便宜上「SDカード」と表記しています。
- 本機は、SDカードおよびSDHCカード(最大32GB)に対応しています。
- すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
- SDカードへのアクセス中は、SDカードを抜かないでください。また、車のキースイッチ位置を変更しないでください。データが破損する恐れがあります。そのような行為において破損した場合、補償できません。
- SDカードは寿命があります。普通に使用していても正常に書き込みや消去などの動作をしなくなる場合があります。
- お持ちのパソコンで認識しているSDカードが、まれに本機で認識しない場合があります。この場合、SDカードの不具合によっては、専用のフォーマットツールでフォーマットすることにより認識する場合があります。また、パソコンの標準機能でフォーマットをするとSD非準拠のフォーマットになるため、データの書き込み、あるいは読み出しができないなどの不具合が発生することがありますので、専用フォーマットソフトでフォーマット作業を実行することが推奨されています。

ただし、フォーマットした場合は、SDカードに記録されたデータが全て消失します。フォーマットの際は、必ずSDカードデータのバックアップを作成してから行ってください。

SDカードのフォーマットソフトウェアは、SDアシエーションの以下ホームページより入手できます。

<https://www.sdcard.org/jp/>  
(2012年8月時点転載)

- フォーマット作業によるSDカードの不具合修復を弊社が保証するものではありません。また、本作業により、SDカードのデータ消失並びに、その他損害が発生した場合は、弊社として責任を負えません。フォーマットソフトの説明書などをよくお読みになり、あくまで、お客様の判断・責任のもとでフォーマット作業は実行してください。

## 地図データについて

本機に地図ディスクを挿入する必要はありません。地図データは、本機内蔵のメモリーに収録されています。

## お客様の登録されたデータについて

- 本機の地図データ更新および修理において、お客様が登録したデータの保証については、ご容赦ください。
- ナビゲーションに登録されたメモリダイヤル・各種機能設定などの内容は、事故や故障・修理その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 著作権

本機に収録されたデータおよびプログラムの著作権は、弊社および弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータおよびプログラムの全部または一部を複製、改変、解析などを行うことはできません。

## セキュリティ機能について

本機は、パスワードによるセキュリティ機能(盗難抑止機能)を内蔵しています。出荷時はセキュリティ機能は動作していません。必要に応じてセキュリティ機能を設定してください。→『ナビゲーション&オーディオブック』-「その他の設定をする」-「セキュリティ設定をする」



## パソコンリンクソフトのご案内

パソコンリンクソフト「ナビスタジオ」（以降ナビスタジオ）をパソコンにインストールしてお使いいただくと、最新の地図データやスマートループ渋滞情報、ウェザーライブ、音楽データがパソコン経由で自動的に取得され、SDカードへ保存されます。保存されたデータや情報は、SDカードを本機に挿入するだけで自動的に反映させることができます。ナビスタジオの利用に関して、詳しくは「パソコンリンクソフト」（→P65）をご覧ください。

## お客様登録のお願い

製品に関する情報をお知らせするために、お客様登録をお願いします。登録は弊社ホームページにて可能です。下記の URL にアクセスして登録を行ってください。

<http://pioneer.jp/support/members/>  
「ナビスタジオ」をご利用になる場合は、セットアップ時にパソコンのインターネット接続環境を利用してお客様登録を行うこともできます。（→P66）なお、登録時には保証書に記載されている内容が必要になりますので、保証書をお手元にご用意ください。

## バージョンアップについて

- 本機のバージョンアップは、ナビスタジオのマップチャージ機能を使って行います。詳しくは「パソコンリンクソフト」（→P65）をご覧ください。
- 本機は、マップチャージ3年分付（2012年11月～2015年10月）です。この期間内であれば何度チャージしても更新料金はかかりません。2015年11月以降のバージョンアップは有償となります。地点データや道路データは毎月更新予定です。全データの更新は年2回を予定しています。整備スケジュールの都合上、更新対象が無い月もあります。年2回の全データ更新はお客様でSDカードをご用意いただく必要があります。

インターネット接続環境をご利用になれないお客様へは、年1回、SDカードによるバージョンアップソフトの販売を予定しています。詳細は弊社ホームページにてご案内する予定です。

バージョンアップのお知らせについては登録時に「バージョンアップご案内の送付」に同意いただいた方のみご案内させていただく予定です。

## その他

- 製品の性能改善などを目的として、本機には動作履歴情報（測位結果など）を記録する機能があります。動作履歴情報にお客様の個人情報を含みません。また、この情報は当社指定の拠点および当社指定の業務委託先でのみ解析ができる仕組みになっており、お客様の同意をいただけた場合に限り使用いたします。
- 弊社は、本機がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。その場合における変更前の本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。
- 実際の本機の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書で使っている画面例は、実際の画面と異なる場合があります。

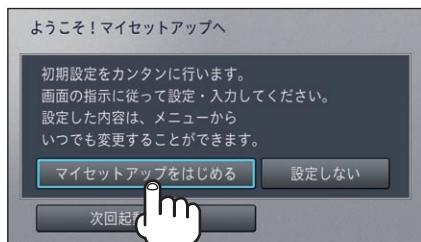
# マイセットアップ

本機の基本的な設定を、画面の指示に従ってかんたんに行うことができます。ご購入後、本機をはじめてお使いになるときは、自動的にマイセットアップが起動します。設定した内容は、あとから変更することもできます。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「マイセットアップをする」をご覧ください。

マイセットアップ

## マイセットアップをはじめ

### 1 マイセットアップをはじめにタッチする



以下の順に設定を行います。

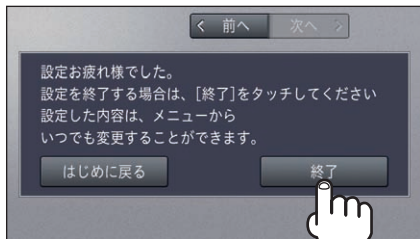
音量設定→自宅設定→ETC 取付状態設定→カスタム設定→Bluetooth設定→車両・情報設定→パーソナライズ設定

それぞれの画面の指示に従って設定してください。

### メモ

- あとで設定したい場合は、**次回起動時に設定**にタッチしてください。次回起動時もマイセットアップが起動します。また、本機の起動時以外にも設定・編集メニュー(→P27)からマイセットアップをはじめすることもできます。
- 設定しない**にタッチすると、マイセットアップを行わず、地図画面を表示します。

### 2 マイセットアップ終了画面まで進んだら、**終了**にタッチする

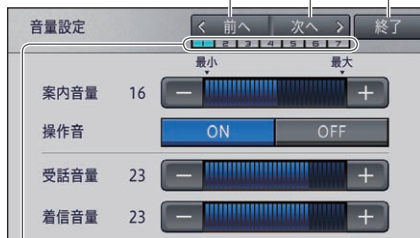


### マイセットアップ画面について

**終了** ———  
マイセットアップを終了します。

**次へ >** ———  
設定内容を保存し、次の画面を表示します。

**< 前へ** ———  
設定をやり直す場合など、一つ前の画面を表示します。

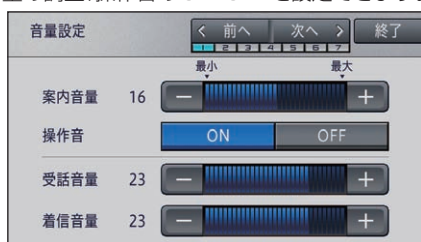


**マイセットアップ進捗バー**  
マイセットアップがどこまで進んでいるか確認できます。

## マイセットアップで設定できる項目

### 音量設定

ナビゲーションの案内音量や電話の着信音量と受話音量の調整、操作音のON/OFFを設定できます。



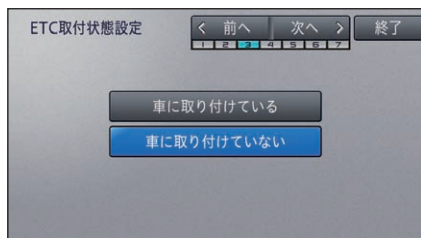
### 自宅設定

自宅を登録できます。



### ETC 取付状態設定

車に ETC 車載器を取り付けているかいないかを設定できます。

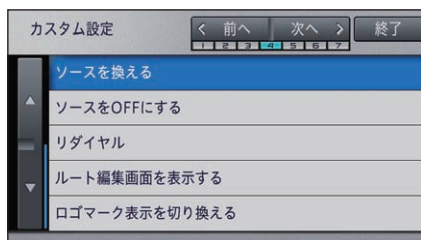


### メモ

- ルート案内中は、設定できません。

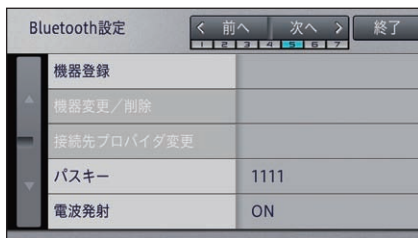
### カスタム設定

カスタムボタン (→P14) に割り当てたい機能を設定できます。



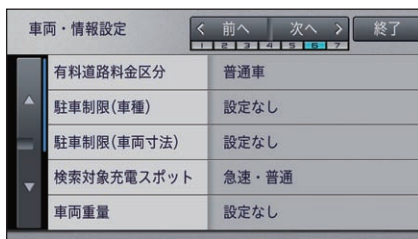
### Bluetooth 設定

本機に Bluetooth 機器を登録できます。



### 車両・情報設定

車両に関する情報を設定すると、電力消費率表示やエコ表示機能などを利用することができます。



### メモ

- ルート案内中や、ハイウェイモードの場合は、「有料道路料金区分」の設定はできません。

### パーソナライズ設定

地図表示や操作音、案内音量などをユーザー別に設定できます。



# テレビを見るための準備

本機をご購入後、はじめてテレビ（ワンセグ放送）をご覧になるときは、受信可能なチャンネルを探して本機に登録する作業（チャンネルスキャン）が必要です。これらの作業が完了するまでは、テレビをご覧いただくことはできません。

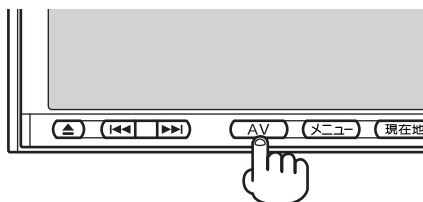
テレビを見るための準備

## メモ

- チャンネルスキャンは、テレビの電波を受信しやすい場所で行ってください。（地下駐車場などでは電波を受信しない場合があります。）
- 車のバッテリーを外したときや、設定初期化（→「ナビゲーション&オーディオブック」-「その他の設定をする」-「設定を初期状態に戻す」）したときにもチャンネルスキャンが必要です。

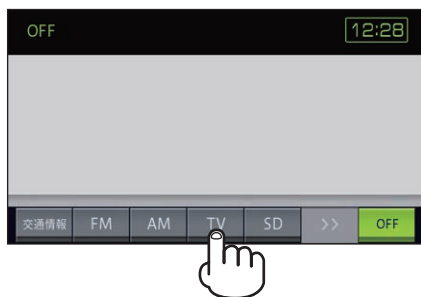
## 1 車の電源スイッチを ON にする

## 2 地図画面が表示されたら AV ボタンを押す



AV ソース画面が表示されます。

## 3 TV にタッチする



## 4 画面にタッチする



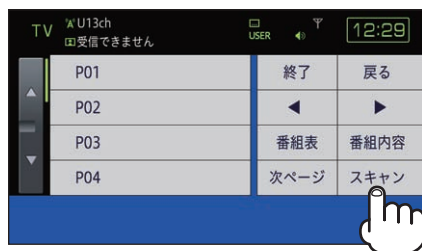
シンプル操作画面が表示されます。

## 5 詳細にタッチする



基本操作画面 1 が表示されます。

## 6 スキャンに長くタッチする

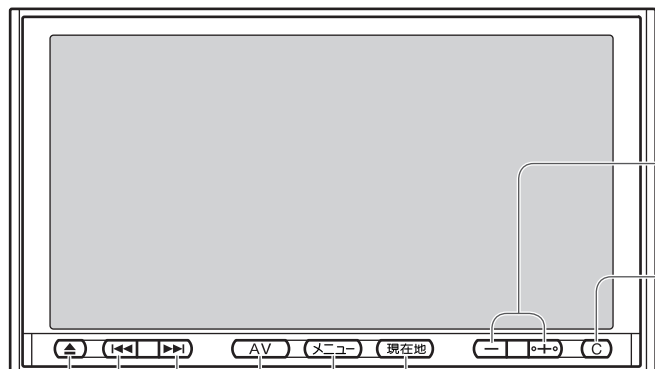


チャンネルスキャンが終了すると、テレビ画面が表示されます。

# 各部の名称とはたらき

## ナビゲーション本体（画面モニターを閉じた状態）

各部の名称とはたらき



**音量調整ボタン (→P17)**  
オーディオの音量調整を行います。

**カスタムボタン (→P30)**  
お好みの機能を割り当てて実行することができます。

**現在地ボタン (→P18,19)**  
ナビ画面（現在地以外を表示中）の場合は、現在地を表示します。  
現在地表示中の場合は、登録スケールに変更します。  
AV ソース画面の場合は、現在地画面に切り換えます。  
どちらの画面の場合でも、長く押すと一時的に画面を消すことができます。

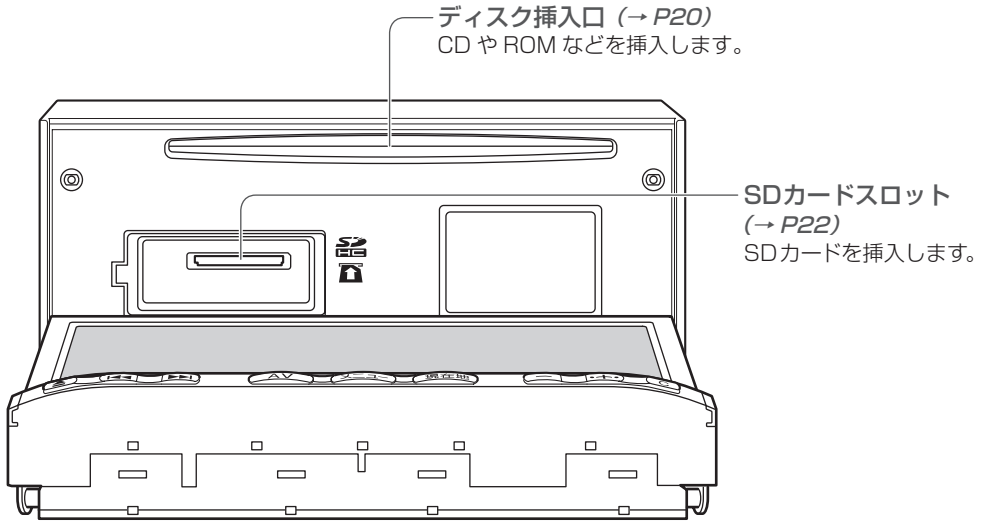
**メニューボタン (→P19,26)**  
ナビメニューを表示します。  
長く押すと画質調整画面を表示します。  
画質調整画面表示中の場合は、長く押すとタッチパネル調整画面を表示します。

**AV ボタン (→P18)**  
ナビ画面の場合は、AV ソース画面に切り換えます。  
AV ソース画面の場合は、動作しません。  
長く押すと AV ソースを OFF にすることができます。  
AV ソース OFF 時に長く押すと AV ソースを OFF にする前の AV ソース画面を表示します。

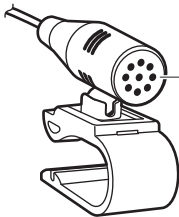
**◀▶ ボタン (→P57)**  
トラックのダウン/アップや早戻し/早送りなどのオーディオ操作を行います。

**イジェクトボタン (→P18,20,22)**  
ディスクや SD カードの出し入れ、画面モニターの角度調整を行うための操作画面を表示します。

## ナビゲーション本体（画面モニターを開いた状態）



## ハンズフリー用マイク



### ハンズフリー用マイク

本機に Bluetooth 機器を接続して、ハンズフリー通話を行う場合は、ハンズフリー用マイクに向かって話します。

## 現在地画面のタッチキー

### 渋滞タッチキー (→ P46,64)

渋滞情報を取得してルート案内中の場合は、渋滞情報を表示します。ルート案内中でない場合は、規制情報を表示します。

また、長くタッチすると通信機能を使って渋滞情報を取得します。ただし、あらかじめ通信設定や各種設定、お客様登録 (→ P9) などがが必要です。



各部の名称とはたらき

### 広域／詳細タッチキー (→ P40)

地図の表示範囲をおおまかな表示で拡大(広域)したり、精密な表示で縮小(詳細)したりできます。

### ビュータッチキー (→ P40)

地図の表示方法や向きを選んだり、一方通行のマークやロゴマークの表示・非表示を設定できます。また地図上に表示される文字の拡大や地図スケールの登録なども行うことができます。

### ユーザーアイコンタッチキー

パーソナライズ設定(→ P11)で設定したユーザーアイコンを表示します。

タッチすると、パーソナライズ機能を利用できます。パーソナライズ機能について、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「パーソナライズ機能を利用する」をご覧ください。

### 情報ウィンドウタッチキー

タッチするごとに現在地情報(市区町村名)とAV情報(AVソース名や再生中タイトル名など)を切り換えます。



# 音量を調整する

オーディオの音量調整方法を説明します。ナビゲーションの案内音量や電話の受話音量、着信音量、操作音の設定は『ナビゲーション&オーディオブック』-「ナビゲーションの音量を設定する」をご覧ください。

## ！ 注意

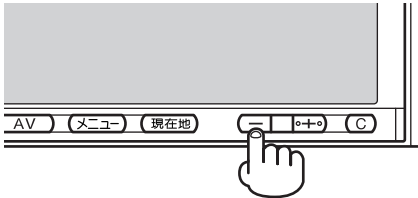
- 車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因となります。安全運転をさまたげないように適度な音量でお使いください。

## メモ

- ナビゲーションの案内音声が出力中の場合、音量の調整ができないことがあります。案内音声が出力されていない状態のときに操作してください。
- AV ソースごとの音量の差を調整することもできます。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「オーディオの設定をする」-「ソースレベルアジャスター設定」をご覧ください。
- ナビゲーションの案内音声出力時や電話使用時などに、自動的にオーディオの音を消したり小さくしたりすることもできます。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「ナビゲーションの音量を設定する」-「消音設定をする」をご覧ください。
- カスタム設定（→P30）で「MUTE を ON/OFF する」を割り当てている場合は、カスタムボタンを押すごとにオーディオの音量を消したり元に戻したりできます。

音量を調整する

## 1 音量調整ボタンを押す



+側	音量が大きくなります。
-側	音量が小さくなります。

# 画面の操作

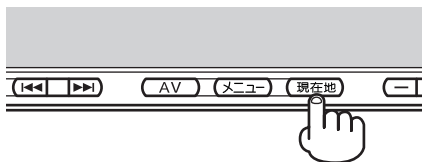
## 画面を切り換える

本機は、ナビゲーション画面とAVソース画面を切り換えることで、それぞれの機能を使うことができます。

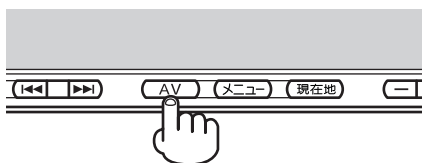
### 1 現在地ボタンまたはAVボタンを押す

押すごとに、現在表示している画面に応じて以下のように切り換わります。

AVソース画面→ナビゲーション画面



ナビゲーション画面→AVソース画面

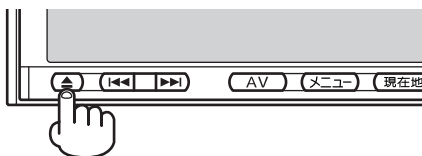


画面の操作

## 画面モニターの角度を調整する

画面モニターを見やすい角度に調整して記憶させることができます。

### 1 イジェクトボタンを押す



### 2 ー または 田 にタッチする



- ➕ 画面モニターが一段階ずつ開きます。
- ➖ 画面モニターが一段階ずつ閉じます。

### メモ

- 調整した画面モニターの角度は本機に記憶され、電源をOFF/ON（車の電源スイッチOFF/ON）しても自動的に調整した角度になります。別の角度にしたい場合は、再度調整してください。

### 注意

- 画面モニターの角度調整を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターの角度調整をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから調整してください。

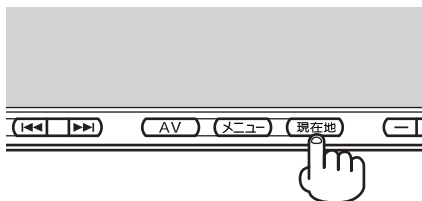


画面モニターの角度調整をするときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。

## 画面を消す(ナビスタンバイ)

本機の画面がまぶしい場合など、一時的に画面を消す(黒い画面にする)ことができます。

### 1 現在地ボタンを長く押す



一時的に画面が消えます。



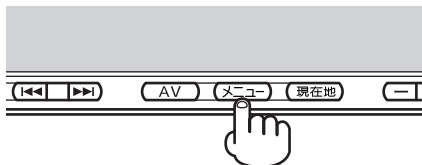
### メモ

- ナビスタンバイは、電源を OFF/ON (車の電源スイッチ OFF/ON) しても解除されません。解除したい場合は、画面にタッチしてください。元の画面に戻ります。
- ナビスタンバイ中は、ナビゲーションの音声案内が出力されません。選択中の AV ソースは、音声のみ出力されます。
- カメラ機能動作時は、一時的にナビスタンバイが解除されます。

## 画質を調整する

画面の種類ごとに明るさを調整して記憶させることができます。

### 1 画質を調整したい画面でメニューボタンを長く押す



### 2 お好みに合わせて設定する



画面の操作

#### 黒の濃さ

- (白) 白の濃度が強くなります。
- (黒) 黒の濃度が強くなります。

#### コントラスト

- 低 白黒の差が小さくなります。
- 高 白黒の差が大きくなります。

#### 明るさ

- 暗 暗くなります。
- 明 明るくなります。

#### 色温度

- (赤) 暖色系が強くなります。
- (青) 寒色系が強くなります。

#### 色の濃さ (映像系AVソース (SDを除く) またはカメラ映像のみ)

- 淡 薄くなります。
- 濃 濃くなります。

#### 色合い (映像系AVソース (SDを除く) またはカメラ映像のみ)

- (赤) 赤くなります。
- (緑) 緑になります。

# ディスクの出し入れ

## ① 注意

- 画面モニターの開閉を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターの開閉をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉してください。
- 8 cm ディスクには対応していません。また、アダプターを装着した 8 cm ディスクも絶対に使用しないでください。



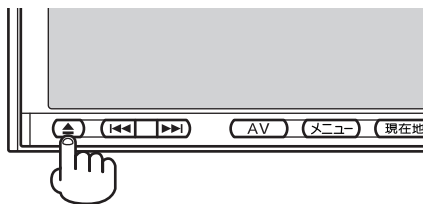
画面モニターを開閉するときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。

指のケガに  
注意

ディスクの出し入れ

## ディスクの入れかた

### 1 イジェクトボタンを押す



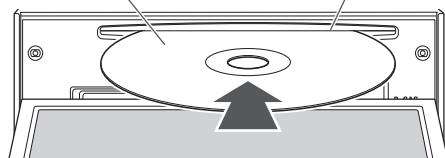
### 2 ディスク挿入にタッチする



画面モニターが開きます。

### 3 ディスクを差し込む

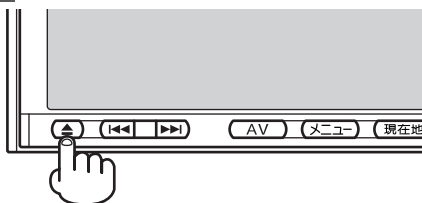
レーベル面を上にする ディスク挿入口



ディスクを途中まで差し込むと自動的に引き込まれ、画面モニターが閉じます。

## ディスクの取り出しかた

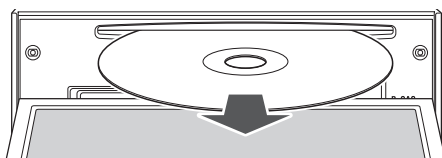
### 1 イジェクトボタンを押す



### 2 ディスクイジェクトにタッチする



画面モニターが開き、ディスクが自動的に押し出されます。



#### メモ

- ディスクが途中まで押し出された状態でもう一度イジェクトボタンを押すと、ディスクが自動的に引き込まれ、画面モニターが閉じます。

### 3 ディスクを取り出し、イジェクトボタンを押す

画面モニターが閉じます。

# SDカードの出し入れ

## メモ

- miniSD™ カード、microSD™ カードには、市販されている専用のアダプターが必要となります。
- パソコンリンクソフト「ナビスタジオ」(→P65) をご利用になる場合は、パソコンリンクソフト「ナビスタジオ」用としてのSDカード(8GB以上推奨)が必要です。

## 注意

- 本機で使用しているときにSDカードのデータが消失しても、消失したデータの保障についてはご容赦ください。
- 画面モニターの開閉を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターの開閉をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉してください。
- SDカードの出し入れを無理に行くと、本機やSDカードが破損する恐れがあります。ご注意ください。
- SDカードの挿入口には、SDカード以外のものを挿入しないでください。コインなどの金属物を挿入した場合、内部回路が破損し故障の原因となります。
- 安全のため、走行中はSDカードの出し入れはしないでください。



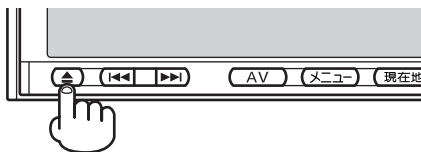
画面モニターを開閉するときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。

注意

SDカードの出し入れ

## SDカードの入れかた

### 1 イジェクトボタンを押す



### 2 SDカード挿入にタッチする



画面モニターが開きます。

### 3 “カチッ”と音がするまでSDカードを差し込む



SDカード

## メモ

- 本機をご購入後はじめてSDカードを挿入すると、SDカード登録確認メッセージが表示されます。パソコンリンクソフト「ナビスタジオ」用としてお使いになるSDカードの場合は**はい**にタッチしてください。それ以外の用途(例えば知人から一時的に借りた場合など)でお使いになるSDカードの場合は**いいえ**にタッチしてください。詳しくは、「パソコンリンクソフト」(→P65)をご覧ください。

## 4 イジェクトボタンを押す

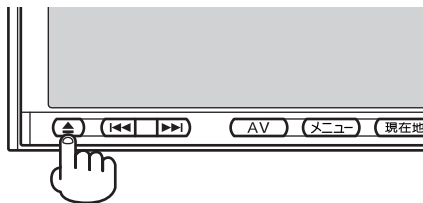
画面モニターが閉じます。

### ！ 注意

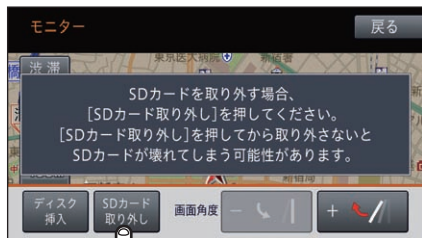
- SDカードが完全に挿入されていない状態でイジェクトボタンを押すと画面モニターを閉じることができません。また、その際にSDカードの正しい挿入を促すメッセージと音声案内されます。確実にSDカードを挿入してからイジェクトボタンを押してください。

## SDカードの取り出しかた

### 1 イジェクトボタンを押す

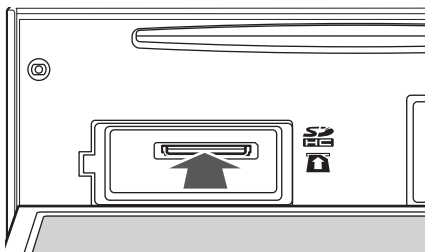


### 2 SDカード取り外しにタッチする

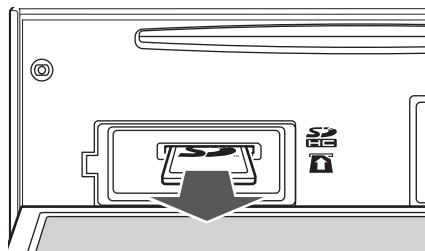


画面モニターが開きます。

### 3 “カチッ” と音がするまでSDカードを押し込んで離す



SDカードが押し出されます。



SDカードの出し入れ

### 4 SDカードをまっすぐ引き抜き、イジェクトボタンを押す

画面モニターが閉じます。

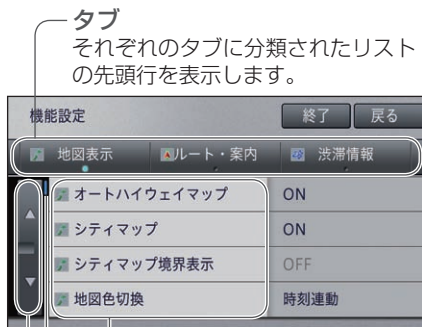
### ！ 注意

- SDカードを完全に取り出していない状態でイジェクトボタンを押さないでください。カードを破損させるおそれがあります。また、SDカードは中央部をゆっくりと押し、まっすぐ取り出してください。
- 取り出したSDカードは、専用ケースに入れるなどして、保管してください。また、誤ってお子様が飲み込むなどのことが無いように、保管場所にもご配慮ください。

# リスト画面の操作

本機では、使っている機能に応じていろいろなリスト画面が表示されます。それぞれの使いかたを覚えておくと便利です。

## 基本的なリストの操作



**タブ**  
それぞれのタブに分類されたリストの先頭行を表示します。

**リスト項目**  
目的の項目を選んでタッチします。

**リストバー**  
リスト項目量の目安とリストの現在位置を示します。

**ページ送りタッチキー**  
タッチするとリストをページ送りします。

リスト画面の操作

## 50音タブ付きリストの操作

サイドマップなし



**50音タブ**  
選んだタブの先頭からリスト表示します。  
(あ→か→さ→た→な)  
同じタブに繰り返しタッチすると、音送りでリスト表示します。  
(あ→い→う→え→お)

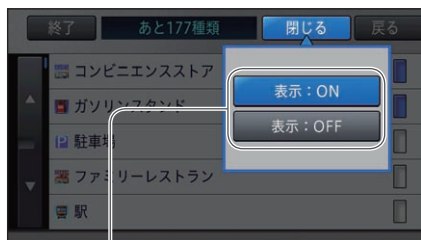
サイドマップあり



**タブ送り**  
サイドマップが表示されている場合は、50音タブが省略表示されます。タッチすることによって隠れている50音タブを表示します。



## ポップアップメニューの操作



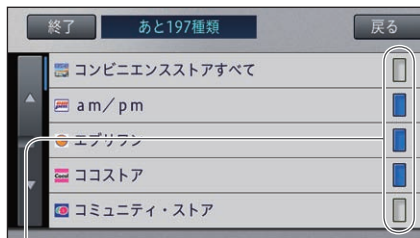
**ポップアップメニュー**  
選んだ項目に選択肢がある場合に表示されます。

## チェックタイプリストの操作



**チェックマーク**  
タッチするとチェックマークが表示され、選択中であることを示します。もう一度タッチするとチェックマークが消え、選択が解除されます。

## インジケーター付きリストの操作



**インジケーター**  
タッチするとインジケーターが点灯し、選択中であることを示します。もう一度タッチするとインジケーターが消灯し、選択が解除されます。

リスト画面の操作

# 各種メニューの表示

本機のいろいろな機能を使うには、各種メニュー画面を表示して操作します。各メニューの操作について、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』をご覧ください。

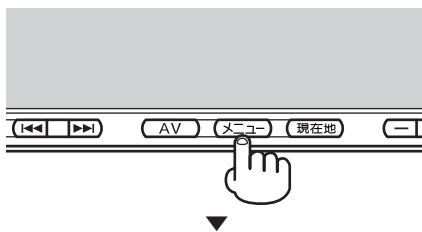
各種メニューの表示

## ナビメニューの表示

ナビゲーションに関するメニューを操作したいときは、ナビメニューを表示します。

### 1 ナビゲーション画面に切り換える (→ P18)

### 2 メニューボタンを押す



ナビメニューが表示されます。



<b>エコステータス</b>	運転評価や電力消費率(エコ情報)の確認を行うメニューです。(→ P26)
<b>目的地</b>	目的地や場所を探すためのメニューです。(→ P27)
<b>設定・編集</b>	ナビゲーションやオーディオのさまざまな設定などを行うためのメニューです。(→ P27)

<b>携帯電話</b>	携帯電話を使うためのメニューです。(→ P28)
<b>情報</b>	渋滞情報や本機のシステム情報など、各種情報に関するメニューです。(→ P28)
<b>ルート編集</b>	案内中ルートの編集に関するメニューです。
<b>ルート消去</b>	案内中のルートを消去(中止)します。

## エコステータスメニュー



<b>運転評価</b>	現在地画面に運転評価を表示します。
<b>電力消費率</b>	現在地画面に電力消費率を表示します。
<b>エコステータス表示設定</b>	タッチすることにより、現在地画面でのエコステータス表示をON/OFFします。

## 目的地メニュー



<b>自宅</b>	自宅を目的地に設定します。自宅が登録されていない場合は自宅登録画面になります。
<b>電話番号</b>	電話番号を入力して場所を探します。
<b>住所</b>	住所を入力して場所を探します。
<b>登録地</b>	登録してある場所から探します。
<b>名称</b>	名称を入力して場所を探します。
<b>ジャンル</b>	ジャンルを指定して場所を探します。
<b>周辺施設</b>	自車またはルート周辺の施設を探します。
<b>検索履歴</b>	今までに探した場所の履歴から探します。
<b>通信コンテンツ</b>	通信を利用して、取得したガソリンスタンドの価格情報、駐車場の満車・空車情報、充電スポット満空情報を探します。
<b>周辺充電スポット</b>	自車またはルート周辺の充電スポットを探します。

### メモ

- 通信機能をお使いになる場合は、あらかじめBluetooth機器の接続が必要です。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「ナビゲーションの設定」-「通信設定をする」をご覧ください。

## 設定・編集メニュー



<b>データ編集</b>	登録地や走行軌跡など、本機のデータと検索データの編集や消去を行います。
<b>機能設定</b>	ナビゲーション機能の設定を行います。
<b>マイセットアップ</b>	画面の案内に従って、本機の基本設定を行います。
<b>オーディオ設定</b>	オーディオ機能の設定を行います。
<b>ソース別設定</b>	各 AV ソース別に機能を設定します。
<b>システム設定</b>	セキュリティやカメラ、カスタムボタン、Bluetooth 設定、設定の初期化を行います。
<b>スマートループ設定</b>	スマートループを利用するための初期登録や情報送受信などの設定を行います。
<b>調整補正</b>	ナビゲーションの音量の調整や、自車位置の修正などを行います。
<b>車両・情報設定</b>	車両情報などの設定を行います。

各種メニューの表示

## 携帯電話メニュー



<b>ダイヤル発信</b>	電話番号を入力して電話をかけます。
<b>メモリダイヤル</b>	メモリダイヤルデータを利用して電話をかけます。
<b>発着履歴</b>	発着履歴を利用して電話をかけます。
<b>リダイヤル</b>	リダイヤル機能を利用して電話をかけます。
<b>編集・消去</b>	携帯電話データの編集・消去を行うことができます。

## 情報メニュー



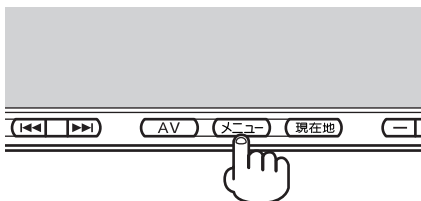
<b>渋滞情報</b>	渋滞情報の確認や取得ができます。
<b>データバージョン表示</b>	本機に収録された地図データと検索データのバージョンを確認できます。
<b>画像表示</b>	SDカードに保存された画像を表示できます。
<b>システム情報</b>	センサー学習の状況や本機に接続された機器の情報を確認できます。
<b>ウェザーライブ</b>	ウェザーライブデータ(天気予報)を取得します。

各種メニューの表示

## オーディオ設定メニューの表示

オーディオに関するメニューを操作したいときは、オーディオ設定メニューを表示します。

### 1 メニューボタンを押す



### 2 設定・編集にタッチする



### 3 オーディオ設定にタッチする



オーディオ設定メニューが表示されます。



<b>フェーダー/バランス設定</b>	前後左右の音量バランスを設定します。
<b>ラウドネス設定</b>	小さな音量で聴いているときに、低・高音の不足感を補正し、メリハリのある音に設定します。
<b>イコライザー設定</b>	あらかじめ用意された音響調整値(イコライザーカーブ)を使用したり、お好みで調整値を変更します。
<b>ソースレベルアジャスター設定</b>	AVソースを切り換えた際に、音量の大きさに違いが出ないように、FMの音量を基準にして各AVソースの音量の差をそろえるよう設定します。

## ショートカットメニューの表示

ナビでよく使う機能を集めたメニューがショートカットメニューです。ショートカットメニューは、表示している画面の状態によって内容が異なります。

### 1 地図をスクロールまたは場所を探す



スクロールした場所でのショートカットメニュー



<b>ここを登録する</b>	スクロール位置を本機に登録します。
<b>周辺施設を探す</b>	コンビニや駅など探したい施設を、スクロール位置周辺から探します。
<b>ここへ行く</b>	スクロール位置までのルートを探します。

検索した場所でのショートカットメニュー



<b>情報</b>	検索した場所の名称や住所、電話番号などの情報を表示します。
<b>ここを登録する</b>	検索した場所を本機に登録します。
<b>周辺施設を探す</b>	コンビニや駅など探したい施設を検索した場所周辺から探します。
<b>ここへ行く</b>	検索した場所までのルートを探します。

### メモ

- 場所を検索したあとに地図をスクロールさせると **検索地点に戻る** が表示されます。タッチすると、スクロールする前の地点に戻ります。

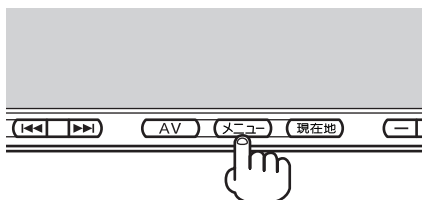
# カスタムボタンの操作

カスタムボタン (→P14) には、あらかじめよく使う機能などをお好みに合わせて設定しておくことで、かんたんな操作で実行させることができます。

## カスタム設定をする

**1** ナビゲーション画面に切り換える (→P18)

**2** メニューボタンを押す



**3** 設定・編集にタッチする



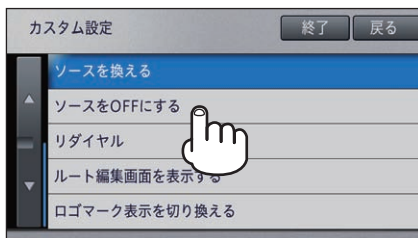
**4** システム設定にタッチする



**5** カスタム設定にタッチする



**6** 割り当てたい機能を選んでタッチする



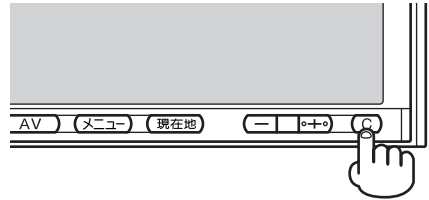
カスタムボタンの操作

## カスタムボタンに設定できる項目

機能	動作内容
<b>TVにする</b>	TV ソースを ON にします。
<b>VICS 図形情報画面を表示する</b>	VICS 図形情報画面を表示します。
<b>MUTE を ON/OFF する</b>	一時的にオーディオの音を消したり (ON)、元に戻したり (OFF) します。
<b>音量設定画面を表示する</b>	音量設定画面を表示します。
<b>自宅へ帰る</b>	自宅までのルートを 1 本だけ探索します。
<b>ソースを換える</b>	AV ソースを順番に切り換えます。
<b>ソースを OFF にする</b>	AV ソースを OFF にします。
<b>リダイヤル</b>	直前にかけた相手へ電話をかけます。
<b>ルート編集画面を表示する</b>	ルート編集画面を表示します。
<b>ロゴマーク表示を切り換える</b>	ロゴマークの表示 / 非表示を切り換えます。

## カスタムボタンを使う

### 1 設定した機能を実行したい 場面でカスタムボタンを押す



▼  
カスタムボタンに割り当てられた機能を実行します。

カスタムボタンの操作

# ワイプの操作

画面をタッチしたまま指を上下左右にスライドするだけでナビゲーションやオーディオの一部機能を操作することができます。

## 1 ワイプ反応エリアにタッチする

例：CD



ワイプ反応エリア

### メモ

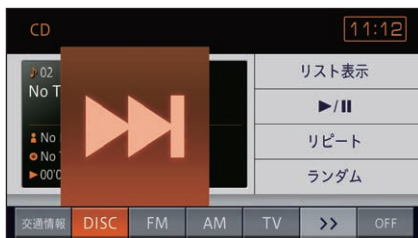
- ワイプ反応エリアは、表示された画面によって異なります。
- ワイプ反応エリア内であれば、画面のどこをタッチしてもワイプ操作を行います。

操作ガイドが表示されます。



操作ガイド

## 2 画面をタッチしたまま、実行したい機能の方向へ指をスライドして離す



選んだ機能が拡大表示され、機能が動作します。

ワイプ操作が可能な画面と各操作内容は次ページを参照ください。



## ワイプ操作一覧

	操作画面	動作
ナビゲーション	交差点案内図	→ワイプ：交差点案内図の表示解除 ↓ワイプ：次の案内地の表示
	渋滞考慮オートリルート	←ワイプ：元ルートで案内 →ワイプ：新ルートで案内
	通行止め考慮オートリルート	↓ワイプ：通行止めを確認
オーディオ	交通情報	←ワイプ：1 620kHz 受信 →ワイプ：1 629kHz 受信 ↑ワイプ：ミュート解除 ↓ワイプ：ミュート
	ラジオ /TV	←ワイプ：チャンネルダウン →ワイプ：チャンネルアップ ↑ワイプ：ミュート解除 ↓ワイプ：ミュート
	DISC (CD、ROM)/Bluetooth Audio	←ワイプ：トラックダウン →ワイプ：トラックアップ ↑ワイプ：ミュート解除 ↓ワイプ：ミュート
	SD	←ワイプ：ファイルダウン →ワイプ：ファイルアップ ↑ワイプ：ミュート解除 ↓ワイプ：ミュート
	iPod	←ワイプ：チャプターまたはトラックダウン →ワイプ：チャプターまたはトラックアップ ↑ワイプ：ミュート解除 ↓ワイプ：ミュート
	携帯電話	電話着信中

ワイプの操作



## メモ

- 電話機能をお使いになる場合は、あらかじめ、通信設定を行ってください。通信設定について、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』 - 「通信設定をする」をご覧ください。

# 地図画面の見かた

## 現在地画面（一般道路）

自分の車が今いる場所を中心とした地図画面のことを「現在地画面」と言います。現在地画面では、車の走行に合わせて自動的に地図が動きます。



### 方位マーク

地図の向き（進行方向が上／北が上）を示します。

### 自車マーク

現在位置と進行方向を示します。

### 軌跡表示

### 現在の時刻

S: スマートループ渋滞情報提供時刻表示※<sup>1</sup>  
 O: オンデマンドVICS 渋滞情報提供時刻表示※<sup>1</sup>  
 F: VICS レベル3 情報提供時刻表示※<sup>2</sup>

### Bluetooth 接続表示

本機と Bluetooth 機器が接続中に表示されます。

### 天気予報表示

取得したウェザーライブ（天気予報）の情報（アイコンと予報時刻）が表示されます。

### データ更新表示

SDカードから本機にデータを読み込み中に表示されます。

### SDカード挿入表示

本機にSDカードが挿入されているときに表示されます。

地図画面の見かた

## メモ

- 本機では、現在の時刻に連動して昼と夜で地図画面の配色を変えて表示します。画面表示の設定は変更することができます→『ナビゲーション&オーディオブック』-『機能設定をする』。また、昼・夜の時間に関係なく車のスモール灯をON/OFFすることで、自動的に画面の明るさを調整します。
- 軌跡表示は、今までに通った約250km分の走行軌跡が表示できます。軌跡表示は削除したり表示しないように設定することができます。→『ナビゲーション&オーディオブック』-『機能設定をする』
- 現在地情報表示は、地図スケール表示が100m～1kmのときに市区町村名まで表示されます。10m～50mの詳細市街地図を表示中は、市区町村名、住所名、丁目まで表示されます。2km以上の場合は表示されません。場所によっては表示されないところもあります。

※<sup>1</sup> スマートループ(S)とオンデマンドVICS(O)の情報提供時刻表示は、現在取得しているどちらかの情報のみが表示されます。

※<sup>2</sup> VICS情報には、レベル1からレベル3までの3種類の表示形態があります。VICS情報について、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-『FM-VICS情報を利用する』をご覧ください。

## 現在地画面（有料道路）

本機は、有料道路を走行すると自動的に有料道路専用画面に切り換わります（オートハイウェイモード）。有料道路では、車の走行に合わせて施設の情報が変化します。



地図画面の見かた

### メモ

- オートハイウェイモード、ETC レーン案内の表示は、ON/OFF することができます。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「機能設定をする」をご覧ください。
- 有料道路施設情報に表示される内容について、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「地図画面の操作」-「ハイウェイモードについて」をご覧ください。

## スクロール画面

地図画面にタッチすると、タッチした場所が中心となるように地図が動き、中心部には十字カーソルが表示されます。この画面のことを「スクロール画面」と言います。

### 十字カーソル

画面の中心に表示されます。

### 現在地の方向

十字カーソル位置と現在地を結ぶピンク色の直線が表示されます。



### ショートカットメニュー

ナビでよく使う機能が集められたメニューを表示します。

## ルート案内開始画面

行き先を探して目的地に決定すると、ルート案内を開始したり、ルートを確認したりできる画面が表示されます。この画面のことを「ルート案内開始画面」と言います。

### 探索条件

現在選ばれているルート of 探索条件が表示されます。

### IC (インターチェンジ) 表示

利用する有料道路の最初のICと最後のICが表示されます。



### 距離

選ばれているルート of 総距離が表示されます。

### 所要時間

目的地までの所要時間を表示します。

### 料金

利用する有料道路 of 料金を表示されます。

### メニュー表示

所要時間および料金は、情報枠にタッチすることで、「推定走行電力量」および「推定電力費」表示に切り換えられます。詳しくは、『ナビゲーションブック』をご覧ください。

### ルート表示

現在選ばれているルートが概略表示されます。

## ルート案内中画面（一般道路）

## ルート

設定したルートは、一般道が明るい緑色（細街路がピンク色、有料道路は明るい青色）で表示されます。

目的地または立寄地までの道のり距離と到着予想時刻\*

目的地または立寄地の方向\*  
現在地と目的地または立寄地を結ぶピンク色の直線で表示されます。

\*対象を目的地とするか立寄地とするかは、機能設定で設定します。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』をご覧ください。

## ルートインフォメーション

最大2つ先の案内地点までの距離、進行方向、交差点名称（交差点名称のデータが無い場合は、「案内地」が表示されます）。



方面看板表示

## レーン案内表示

レーンごとの進行方向が表示されます。誘導レーンは、緑色（推奨レーンは白矢印）で表示されます。

## ルート案内中画面（有料道路）

## 出口施設情報

出口施設までの残り距離と到着予想時間が表示されます。



## ルート案内中に表示される画面

ルート案内中は、案内地点をよりわかりやすくするためにさまざまな案内図が表示されます。(本機に該当するデータが収録されている場合のみ表示されます。)

### アローガイド

曲がる交差点の方向がわかりやすいように、大きな矢印で表示します。



### 都市高速入り口 (一般道走行時)

都市高速の入り口がわかりやすいように、イラストで表示します。



### 交差点拡大図

曲がる交差点がわかりやすいように、拡大して表示します。



### 有料道分岐 (有料道走行時)

有料道路上の分岐地点がわかりやすいように、イラストで表示します。



### 交差点イラスト (一般道走行時)

曲がる交差点をイラストで表示します。



### 有料道リアル分岐 (有料道走行時)

有料道路上の分岐地点がわかりやすいように、立体的に描写されたイラストで表示します。



### 立体交差 (一般道走行時)

立体交差している道路の進行方向がわかりやすいように、イラストで表示します。



### 有料道出口後方面 (有料道走行時)

有料道路の出口の先の進行方向がわかりやすいように、イラストで表示します。



# 地図の操作

## 地図を動かす

地図を動かすことができます。

### 1 地図上の見たい場所や見たい方向にタッチする



目的の場所にタッチして指を離れた場合は、タッチした場所まで地図が動きます。タッチしたままの場合は、タッチしている方向に向かって地図が動き続けます。

#### メモ

- 詳細市街地図 (→P40) の状態で走行中の場合は、地図を動かすことができません。
- 画面にタッチしたまま指を動かし、地図を動かすこともできます (十字カーソルから離れた場所にタッチするほど、地図の動く速度が速くなります)。ただし、走行中はタッチした場所までしか動きません。

## 位置を微調整する

地図の表示モードを「ノーマルビュー」に設定 (→P41) している場合、いったん地図を動かした後は微調整モードにすることができ、正確に位置をあわせることができます。

### 1 微調整にタッチする



8方向矢印が表示されます。

### 2 微調整したい方向の矢印にタッチする



#### メモ

- 微調整を行う場合は、地図の縮尺 (→P40) を詳細にしておく、入り組んだ地点への位置合わせなどが操作しやすくなります。
- 走行中は操作できません。

## 地図の縮尺（スケール）を 変える

地図の縮尺（スケール）は10 m～500 kmの範囲で変えることができます。

### 1 広域または詳細にタッチする



<b>広域</b>	地図をより広い範囲で表示します。
<b>詳細</b>	地図をより詳しく表示します。

#### メモ

- 縮尺を10 m～50 mに設定している場合は、詳細な地図が表示されます（詳細市街地図）。
- 詳細や広域にタッチし続けると、スケールが段階的に変わります。
- 詳細市街地図は、本機にデータが収録されている地域のみ表示されます。収録データの詳細について、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-『その他の情報』-『シテマップ（詳細市街地図）収録エリア』をご覧ください。

## 地図の表示方法を変える

地図の表示方法を変えることができます。

### 1 ビューにタッチする



### 2 変更したいビューモードにタッチする



#### メモ

- ハイウェイモードは、有料道路走行時の専用画面です。一般道路走行中は選ぶことができません。
- ノーマルビューまたはスカイビューの場合は、**100mスケール一方通行表示**にタッチすることにより、一方通行マーク（→）を地図上に表示するかどうか設定できます。また、表示する設定にすると、地図の縮尺も自動的に100 mに変更されます。
- 地図の文字拡大表示**にタッチすることにより、地図上に表示される地名や施設名などの文字を大きくするかどうか設定できます。
- スケール登録**にタッチすると、現在の地図スケールを登録することができます。登録した地図スケールは、現在地画面の場合でかつ登録したスケール以外のスケールで表示中に、現在地ボタンを押すことで呼び出すことができます。



・**ロゴマーク表示設定**にタッチすると、選んだ施設のロゴマークを地図上に表示することができます。詳しくは、『ナビゲーション&オーディオブック』-「地図画面の操作」-「ロゴマークの表示設定をする」をご覧ください。

## ノーマルビュー

平面の地図です。工場出荷時の設定です。



## スカイビュー (ヘディングアップ固定)

上空から見ているような地図が表示されます。



## ハイウェイモード

有料道路走行時のみ切り換えることができる専用画面です。



## 地図の向きを変える

本機のノーマルビューには、以下の2種類の向きがあります。

### ヘディングアップ (📍)

車の進行方向が常に上になるように地図が自動的に回転します。工場出荷時の設定です。



### ノースアップ (📍)

北が常に上になるように表示されます。



地図の操作

## 1 ビューにタッチする



## 2 地図方位切換にタッチする



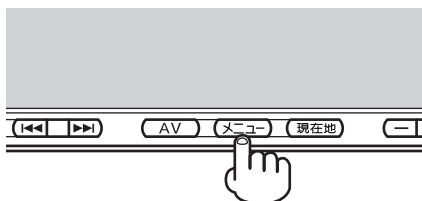
タッチするごとに、ヘディングアップとノースアップが切り換わります。

# 場所を探してルート案内をする

本機では、住所や電話番号などさまざまな情報から場所を探することができます。ここでは例として、「ジャンル」から成田国際空港を探してルート案内をする方法を説明します。

## 1 ナビゲーション画面に切り換える (→ P18)

## 2 メニューボタンを押す



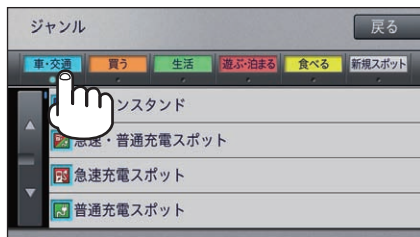
## 3 目的地にタッチする



## 4 ジャンルにタッチする



## 5 車・交通にタッチする



## 6 その他 車・交通にタッチする



## 7 空港 - エリア指定の順にタッチする



場所を探してルート案内をする

## 8 千葉県にタッチする



## 9 千葉県すべてにタッチする



## 10 成田国際空港(成田空港)にタッチする



## 11 ここへ行くにタッチする



## 12 案内開始にタッチするか、パーキングブレーキを解除する



成田国際空港までのルート案内がはじまります。

### メモ

- 目的地付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。
- 一度設定されたルートは、ルート案内中の休憩などで電源をOFF（車の電源スイッチをOFF）にしても消えません。目的地付近に到着し電源をOFF（車の電源スイッチをOFF）にするか、手動でルート消去の操作を行うと消えます。
- 目的地メニューで利用できる検索方法について、詳しくは「ナビゲーション&オーディオブック」-「場所を探す」をご覧ください。

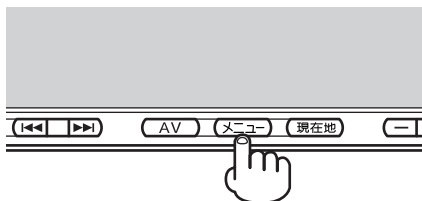
場所を探してルート案内をする

## 案内中ルートを消去する

ルート案内を中止したいときは、設定したルートが消去してください。

### 1 ナビゲーション画面に切り換える (→ P18)

### 2 メニューボタンを押す



### 3 ルート消去にタッチする



ルート消去確認メッセージが表示されます。消去する場合は **はい** にタッチしてください。**いいえ** にタッチすると消去を中止してルート案内を続行します。

#### メモ

- ルート消去は、ルート編集メニューから行うこともできます。

# 渋滞情報を確認する

ルート案内中のみ、ルート上に発生している渋滞情報を確認することができます。  
(渋滞チェック)

## 1 渋滞にタッチする



渋滞箇所までの距離や渋滞の長さ、通過所要時間などの渋滞情報が文字表示と音声で案内されます。



渋滞情報を確認する



### メモ

- 渋滞の長さが 50 m 未満で通過所要時間が 3 分未満の場合は、案内されません。
- 案内中のルートが無い場合は、自転車周辺の規制情報だけを案内します。
- **渋滞** にタッチするたびに、ルート上の前方最大 5 か所まで渋滞情報を案内することができます。
- 渋滞情報がないときや渋滞情報を受信していないときは、“この先しばらく渋滞情報はありません” とアナウンスされます。
- **渋滞** に長くタッチすると、通信で渋滞情報を取得することができます。(→ P64)

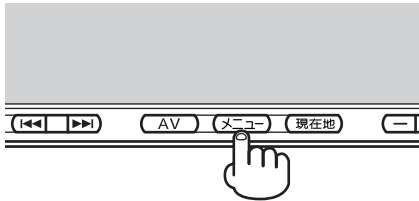
# 自宅までルート案内をする

本機に自宅の場所を登録しておく、ドライブ先から自宅へ帰るときなどにかんたんな操作で案内させることができます。

## 自宅を登録する

**1** 自宅に車を止め、ナビゲーション画面に切り換える  
(→ P18)

**2** メニューボタンを押す



**3** 目的地にタッチする



**4** 自宅にタッチする



自宅登録確認メッセージが表示されます。

**5** はいにタッチする



いいえにタッチすると自宅登録を中止します。

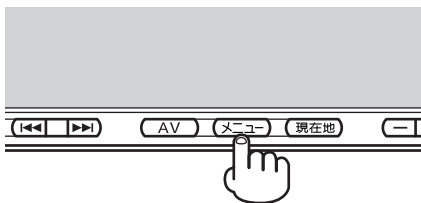
### メモ

- 自宅以外の場所で登録操作を行う場合は、地図に自宅の場所を正確に表示させてから行ってください。(→ P39)
- 自宅の登録は、マイセットアップ(→ P10)から行うこともできます。
- 目的地メニューからの操作で自宅を登録し直す場合は、登録済みの自宅をいったん削除してから操作してください。(→ 『ナビゲーション&オーディオブック』—「登録地を編集する」)マイセットアップから操作する場合は、登録済みの自宅を削除する必要はなく、上書きして登録することができます。

## 自宅を探索する

1 ナビゲーション画面に切り換える (→ P18)

2 メニューボタンを押す



3 目的地にタッチする



4 自宅にタッチする



自宅までのルートが最大 6 本探索されます。

## メモ

- ・カスタム設定 (→ P30) で「自宅へ帰る」を割り当てている場合は、カスタムボタンを押して操作することもできます。
- ・カスタムボタンで自宅までのルート探索を行った場合は、探索されるルートは 1 本のみとなり、**案内開始**を選択する画面は表示されません。探索終了後自動的にルート案内が開始されます。
- ・他の場所へのルート案内中は、自宅へのルート案内に変更するかしないかの確認メッセージが表示されます。変更する場合は**はい**に、変更しない場合は**いいえ**にタッチしてください。

5 **案内開始**にタッチするか、**パーキングブレーキ**を解除する



自宅までのルート案内がはじまります。



# AVソースをON/OFFする

CD や TV など、本機の持つオーディオ・映像機能のことを「AV ソース」と言います。また、それぞれの専用画面のことを「AV ソース画面」と言います。

## 1 AV ソース画面に切り換える (→ P18)

## 2 お好みの AV ソースアイコンにタッチする



**ページ送りキー**  
表示し切れなかった AV ソースアイコンを表示します。

**AV ソース OFF キー**  
AV ソースを OFF にします。  
AV ソース OFF キーは常に表示されます。

**交通情報キー**  
交通情報を受信します。  
交通情報キーは常に表示されます。

### メモ

- TV などの映像系 AV ソースの場合は、一度画面にタッチして操作タッチキーを表示してから操作してください。(→ P51)
- 設定がされていないまたは機器が本機に接続されていない AV ソースは表示されません。
- AV ソースを OFF にしなくても、一時的に再生を停止できる AV ソースもあります。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』をご覧ください。
- カスタム設定 (→ P30) で「ソースを換える」または「TVにする」または「ソースをOFFにする」を割り当てている場合は、カスタムボタンを押して操作することもできます。

## 選べる AV ソースについて

### 交通情報

幹線道路などで放送されている AM の交通情報を受信できます。

### DISC (CD/ROM)

音楽 CD や音楽ファイルを保存した ROM などの音楽ディスクを再生できます。

### メモ

- ディスクを挿入すると表示されます。また、ディスクを挿入すると自動的に AV ソースとして選択されます。

### FM

FM ラジオ放送を受信できます。

### AM

AM ラジオ放送を受信できます。

### TV

ワンセグ放送を受信できます。

### メモ

- ご購入後はじめてワンセグ放送を視聴する場合は、チャンネルスキャンが必要です。(→ P12)

## iPod iPod

接続された iPod 内の音楽ファイルや映像ファイルを再生できます。

### メモ

- 本書では便宜上、iPod、iPhone を iPod と表記しています。
- iPod をお使いになる場合は、別売の iPod 用接続ケーブルが必要です。
- iPod を接続すると表示されます。また、iPod を接続すると自動的に AV ソースとして選択されます。
- ビデオ機能に関しては、ビデオに対応した iPod が必要となります。

## SD SD

挿入された SD カード内に保存された音楽ファイルや映像ファイルを再生できます。

### メモ

- SD カード内に再生可能なファイルが含まれていない場合は、挿入しても表示されません。
- 再生可能なファイルについて、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「オーディオの基本操作」-「本機で再生可能なメディアとファイルの種類」をご覧ください。

## Bluetooth Audio

### Bluetooth Audio

接続された Bluetooth Audio 機器内の音楽データを再生できます。

### メモ

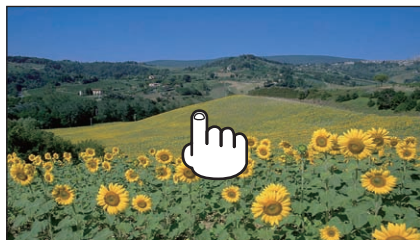
- 接続する機器が対応している AV プロファイルによって、表示内容や操作方法が異なります。

# AVソースの操作

## 映像系AVソースの操作

映像系 AV ソース (TV など) に切り換えると、はじめに映像画面のみが表示されます。操作したい場合は、操作タッチキーを表示させます。

### 1 映像系 AV ソースに切り換えた後、画面にタッチする



操作タッチキーが表示されます。



### メモ

- **ビュー** にタッチすると操作タッチキーを消すことができます。
- TV では、はじめにシンプル操作画面 (→ P52) が表示され、約 8 秒間何も操作しないと映像のみの画面に戻ります。

## タッチキーで操作する

操作タッチキーは各 AV ソースごとに異なります。直接タッチすることで操作することができます。

### 交通情報



**1620kHz** 交通情報の周波数を 1 620kHz にします。

**1629kHz** 交通情報の周波数を 1 629kHz にします。

### CD、ROM (WMA/MP3)

基本操作画面 (例：CD)



**リスト表示** リスト画面を表示します。

**▶/||** 再生中は一時停止します。一時停止中は再生を再開します。

**リピート** 指定した範囲を繰り返し再生します。

**ランダム** 指定したリピート範囲内の曲を順不同に再生します。

## リスト画面 (例: CD)



<b>終了/戻る</b>	基本操作画面に戻ります。
リスト項目	選択したトラックを再生します。フォルダーを選択したときは、そのフォルダー内のリストを表示します。(ROMのみ)
<b>↑</b>	1つ上の階層のリストを表示します。(ROMのみ)
<b>▲/▼</b>	リスト項目を送ります。

## ラジオ(FM/AM)

## 基本操作画面 (例: FM)



リスト項目 (リスト表示中)	選択したチャンネルを受信します。
<b>リスト表示</b>	プリセットされた周波数や放送局をリストで表示します。リスト表示中に <b>戻る</b> にタッチすると、ラジオ受信画面に切り換わります。
<b>スキャン</b>	2秒以上タッチすると、受信状態の良い放送局を自動的に探し、ユーザープリセットに登録します。
<b>◀/▶</b>	周波数を送ります。長くタッチすると放送局を自動的に探し、受信すると止まります。

<b>FM1⇄FM2</b>	2つのバンドを切り換えます。(FMの場合)
<b>AM1⇄AM2</b>	(AMの場合)
<b>プリセット 切換</b>	ユーザーが登録した放送局リスト(ユーザープリセット)とあらかじめ本機に登録されている自車周辺の放送局リスト(エリアプリセット)を切り換えます。

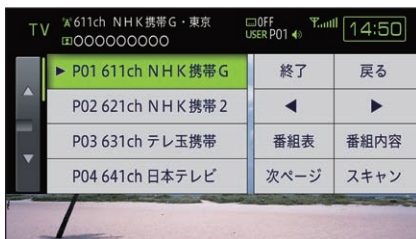
## TV

## シンプル操作画面



リスト項目	選択したチャンネルを受信します。ユーザープリセットモード時は、長くタッチすると受信中のチャンネルをユーザープリセットメモリーに登録します。
<b>▲/▼</b>	リスト項目を送ります。
<b>詳細</b>	基本操作画面1を表示します。
<b>ビュー</b>	操作タッチキーを消します。

## 基本操作画面 1



リスト項目	選択したチャンネルを受信します。ユーザープリセットモード時は、長くタッチすると受信中のチャンネルをユーザープリセットメモリーに登録します。
<b>▲/▼</b>	リスト項目を送ります。

<b>終了</b>	操作タッチキーを消します。
<b>戻る</b>	シンプル操作画面に戻ります。
<b>◀/▶</b>	3桁チャンネルを送ります。 長くタッチすると物理チャンネルを自動的に探し、受信すると止まります。
<b>番組表</b>	番組表を表示します。
<b>番組内容</b>	視聴中の番組の内容を表示します。
<b>次ページ</b>	基本操作画面2を表示します。
<b>スキャン</b>	2秒以上タッチすると、受信可能な放送局を自動的に探し、ユーザープリセットに登録します。

## 基本操作画面 2



<b>終了</b>	操作タッチキーを消します。
<b>戻る</b>	シンプル操作画面に戻ります。
<b>字幕切換</b>	字幕がある番組の場合、字幕を切り換えます。
<b>音声切換</b>	複数の音声がある番組の場合、音声を切り換えます。
<b>プリセット切換</b>	ユーザーが登録した放送局リスト（ユーザープリセット）とあらかじめ本機に登録されている自車周辺の放送局リスト（エリアプリセット）を切り換えます。
<b>サービス切換</b>	同じ放送局内のサービスを切り換えます。
<b>前ページ</b>	基本操作画面 1 を表示します。

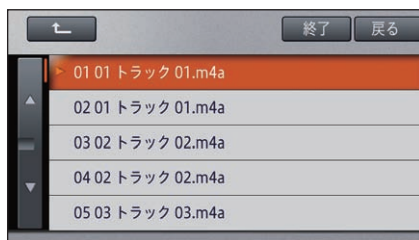
## SD（音楽ファイル）

## 基本操作画面



<b>リスト表示</b>	リスト画面を表示します。長くタッチすると、トップリスト画面（一番上の階層のリスト画面）を表示します。
<b>ビデオ</b>	映像ファイルの基本操作画面（停車中は映像画面）を表示します。
<b>▶/  </b>	再生中は一時停止します。一時停止中は再生を再開します。
<b>リピート</b>	指定した範囲を繰り返し再生します。
<b>ランダム</b>	指定したリピート範囲内を順不同に再生します。

## リスト画面



<b>↑</b>	1つ上の階層のリストを表示します。
<b>終了/戻る</b>	基本操作画面に戻ります。
<b>リスト項目</b>	選択したファイルを再生します。フォルダーを選択したときは、そのフォルダー内のリストを表示します。
<b>▲/▼</b>	リスト項目を送ります。

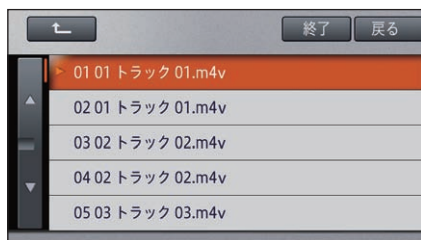
## SD (映像ファイル)

## 基本操作画面



<b>リスト表示</b>	リスト画面を表示します。長くタッチすると、トップリスト画面(一番上の階層のリスト画面)を表示します。
<b>ミュージック</b>	音楽ファイルの基本操作画面を表示します。
<b>▶/  </b>	再生中は一時停止します。一時停止中は再生を再開します。
<b>■</b>	再生を停止します。
<b>リピート</b>	指定した範囲を繰り返し再生します。
<b>10 キーサーチ</b>	再生時間を指定して見たい場面を探します。
<b>ビュー</b>	操作タッチキーを消します。

## リスト画面



<b>↑</b>	1つ上の階層のリストを表示します。
<b>終了</b>	映像画面に戻ります。
<b>戻る</b>	基本操作画面に戻ります。
<b>リスト項目</b>	選択したファイルを再生します。フォルダーを選択したときは、そのフォルダー内のリストを表示します。
<b>▲/▼</b>	リスト項目を送ります。

## iPod ミュージック

## 基本操作画面 1 (ジャケット表示)







<b>リスト表示</b>	iPod ミュージックのリスト画面を表示します。長くタッチすると、トップリスト画面(一番上の階層のリスト画面)を表示します。
<b>ビデオ</b>	iPod ビデオのトップリスト画面を表示します。
<b>▶/  </b>	再生中は一時停止します。一時停止中は再生を再開します。
<b>🔄</b>	指定した範囲を繰り返し再生します。(リピート)
<b>🎲</b>	指定したリピート範囲内を順不同に再生します。(シャッフル)
<b>ビュー</b>	リスト表示に切り換わります。

## 基本操作画面 2 (リスト表示)

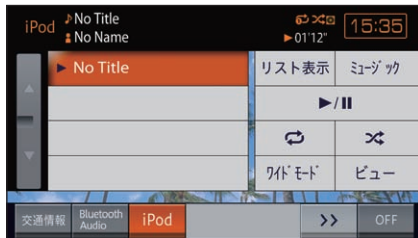






<b>リスト項目</b>	選択したトラックを再生します。
<b>リスト表示</b>	iPod ミュージックのリスト画面を表示します。長くタッチすると、トップリスト画面(一番上の階層のリスト画面)を表示します。
<b>ビデオ</b>	iPod ビデオのリスト画面を表示します。
<b>▶/  </b>	再生中は一時停止します。一時停止中は再生を再開します。

	指定した範囲を繰り返し再生します。(リピート)
	指定したリピート範囲内を順不同に再生します。(シャッフル)
	ジャケット表示に切り換わります。
	リスト項目を送ります。

## iPod ビデオ

### 基本操作画面



リスト項目	選択したチャプターを再生します。
<b>リスト表示</b>	iPod ビデオのリスト画面を表示します。長くタッチすると、トップリスト画面(一番上の階層のリスト画面)を表示します。
<b>ミュージック</b>	iPod ミュージックのトップリスト画面を表示します。
	再生中は一時停止します。一時停止中は再生を再開します。
	指定した範囲を繰り返し再生します。(リピート)
	指定したリピート範囲内を順不同に再生します。(シャッフル)
<b>ワイドモード</b>	表示画面を設定します。
<b>ビュー</b>	映像画面に切り換わります。
	リスト項目を送ります。

### 映像画面





画面にタッチすると、基本操作画面が表示されます。

## iPod ミュージック / ビデオ共通

### リスト画面

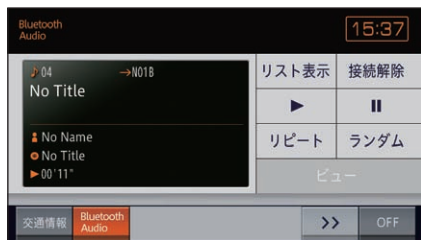


	1つ上の階層のリストを表示します。
<b>終了/戻る</b>	基本操作画面に戻ります。ビデオを再生中の場合は、映像画面に戻ります。
リスト項目	選択したトラックまたはチャプターを再生します。フォルダーを選択したときは、そのフォルダー内のリストを表示します。
	リスト項目を送ります。

A  
V  
ソ  
ー  
ス  
の  
操  
作

## Bluetooth Audio

## 基本操作画面



<b>リスト表示</b>	リスト画面を表示します。
<b>接続解除</b>	本機と Bluetooth Audio 機器の接続を解除します。
<b>▶</b>	再生します。一時停止中は再生を再開します。
<b>⏸</b>	一時停止します。
<b>リピート</b>	指定した範囲を繰り返し再生します。
<b>ランダム</b>	指定したリピート範囲内を順不同に再生します。
<b>ビュー</b>	プレイリスト画面に切り換わります。

## プレイリスト画面



リスト項目	選択したトラックを再生します。
<b>リスト表示</b>	リスト画面を表示します。
<b>接続解除</b>	本機と Bluetooth Audio 機器の接続を解除します。
<b>▶</b>	再生します。一時停止中は再生を再開します。
<b>⏸</b>	一時停止します。
<b>リピート</b>	指定した範囲を繰り返し再生します。
<b>ランダム</b>	指定したリピート範囲内を順不同に再生します。
<b>ビュー</b>	基本操作画面に戻ります。
<b>▲/▼</b>	リスト項目を送ります。

## メモ

- **接続解除** は、機器が接続済みの場合に表示され、機器が未接続の場合は、**機器接続** が表示されます。

## リスト画面



<b>⬆</b>	1つ上の階層のリストを表示します。
<b>終了/戻る</b>	基本操作画面に戻ります。
リスト項目	選択したトラックを再生します。フォルダーを選択したときは、そのフォルダー内のリストを表示します。
<b>▲/▼</b>	リスト項目を送ります。

## メモ

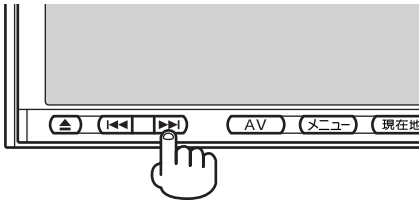
- **⬆** は、Bluetooth Audio 機器によってはルートフォルダより下の階層をトップ階層にしている場合があるため、トップ階層では操作できない場合があります。



## 本体のボタンで操作する

各 AV ソースの一部の機能については、本体のボタンを使って操作することもできます。また、ボタンの押しかたによって動作する内容も異なります。

### 1 ◀◀ / ▶▶ ボタンを押す



#### CD/ROM (WMA/MP3)

押す	トラックダウン/アップ
長く押す	早戻し/早送り

#### FM/AM

押す	プリセットダウン/アップ
長く押す	シークダウン/アップ
押し続ける	ノンストップシークダウン/アップ

#### 交通情報

押す	1 620kHz / 1 629kHz 切換
----	------------------------

#### TV

押す	プリセットダウン/アップ
長く押す	物理 CH シークダウン/アップ

#### iPod

押す	チャプターダウン/アップまたはトラックダウン/アップ
長く押す	早戻し/早送り
押し続ける	早戻し/早送りのまま (ビデオファイル再生中のみ)

#### SD

押す	ファイルダウン/アップ
長く押す	早戻し/早送り

#### Bluetooth Audio

押す	トラックダウン/アップ
長く押す	早戻し/早送り

# スマートループ

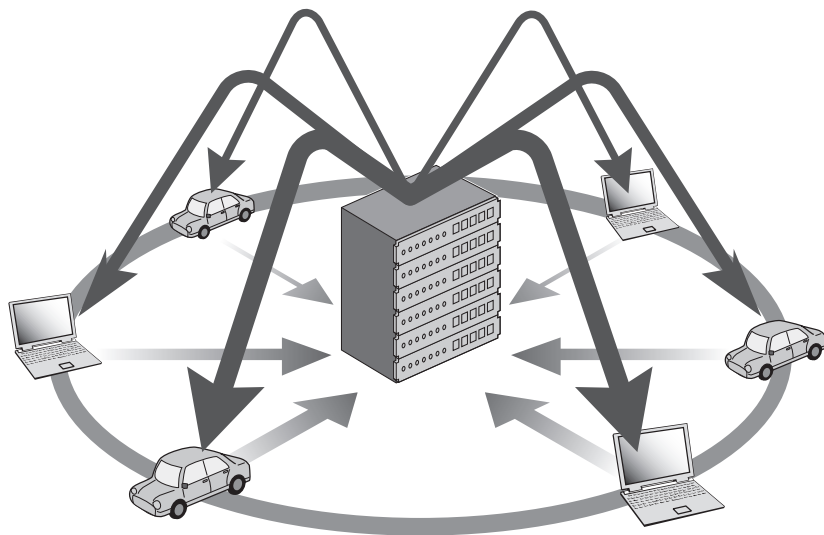
## スマートループについて

「スマートループ」とは、ご利用登録していただいたお客様からご提供いただく『プローブ情報※（走行履歴データ）』を専用サーバーで蓄積管理し、独自のデータを加えてスマートループ参加ユーザーへ配信する情報共有システムです。

「スマートループ渋滞情報」として取得できる情報は、VICS の情報（渋滞、規制、駐車場、SA/PA 情報）と、リアルタイムプローブサーバーからのプローブ渋滞情報（現況渋滞情報・過去3カ月の走行履歴から生成した渋滞情報）で、ルート探索、到着予想時間などに反映することができます。

※プローブ情報とは、車両を通じて収集される位置・時刻・路面状況などのデータです。スマートループでは、より正確な渋滞情報を得るために、お客様からプローブ情報のご提供をいただいております。

スマートループ



本機からの利用イメージ



パソコンリンクソフト「ナビスタジオ」を使った利用イメージ



## スマートループを利用するには

スマートループをご利用いただくために必要なステップを説明します。

### ステップ 1

お客様登録をする (→ P9)

### ステップ 2

Bluetooth 機器を用意し、Bluetooth 機器設定をする (→ P59)

### ステップ 3

スマートループ設定をする (→ P61)

### ステップ 4

スマートループ情報を取得する (→ P64)

#### メモ

- Bluetooth に対応した機器の場合でも、機種によっては本機との接続に制限がある場合があります。本機と接続可能な Bluetooth 機器の機種情報などについては、お買い上げの販売店にご相談ください。
- お客様登録に関する詳しい情報については、弊社ホームページをご覧ください。
- お客様登録を行っていない場合、本機から通信で取得可能な情報は、オンデマンド VICS 情報のみとなります。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「オンデマンド VICS 情報・スマートループ渋滞情報を利用する」をご覧ください。

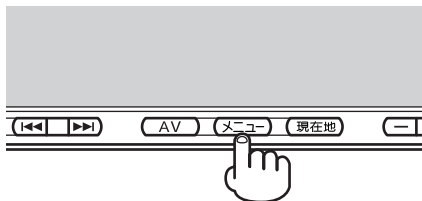
## Bluetooth機器設定をする

通信に使う Bluetooth 機器を本機に登録し、プロバイダ設定を行います。あらかじめお使いになる Bluetooth 機器の Bluetooth 機能を ON にしてください。

Bluetooth 機器に関する操作方法は、Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。

### 1 ナビゲーション画面に切り換える (→ P18)

### 2 メニューボタンを押す



### 3 設定・編集にタッチする



### 4 システム設定にタッチする



## 5 Bluetooth設定にタッチする



## 6 機器登録にタッチする



▼

周辺の Bluetooth 機器を自動的に検索し、Bluetooth 機器が見つかったリスト表示されます。

### メモ

- お使いの Bluetooth 機器によっては、本機からの検索で見つからない場合があります。その場合は、**相手機器から登録する** にタッチして、Bluetooth 機器の登録メニューから登録してください。

## 7 登録するBluetooth機器にタッチする



## 8 本機またはBluetooth機器を操作してペアリングを行う



### メモ

- 画面右下の点滅は、通信中を示します。
- ペアリング方法はお使いの Bluetooth 機器によって異なります。本機または Bluetooth 機器の画面表示に従ってペアリングを行ってください。

## 9 確認にタッチする



## 10 使用するプロバイダにタッチする



### メモ

- 機器登録した Bluetooth 機器にあわせてプロバイダを設定してください。
- 登録した Bluetooth 機器のプロファイルによっては以下の設定が続けて行えます。画面に従って設定してください。
  - Bluetooth Audio 使用確認
  - メモリダイヤル全件読み込み

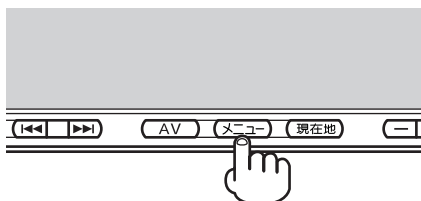
Bluetooth 機器の登録が完了します。

## スマートループ設定をする

初期登録、プローブ情報送信、プローブ情報受信の設定を行います。

### 1 ナビゲーション画面に切り換える (→ P18)

### 2 メニューボタンを押す



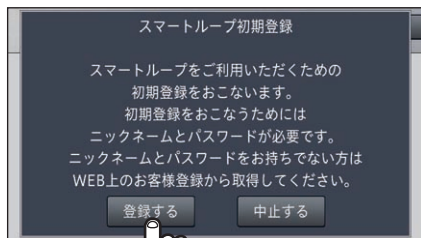
### 3 設定・編集にタッチする



### 4 スマートループ設定にタッチする



## 5 スマートループ初期登録— 登録するにタッチする



専用サーバーに接続し、ニックネームとパスワードを入力する画面が表示されます。

### メモ

- ・回線接続する必要がある場合は、メッセージが表示されます。**はい**にタッチしてください。
- ・通信費および接続料金はお客様負担となります。

## 6 お客様登録時に設定した ニックネームとパスワード を入力し、**入力終了**にタッチする

初期登録が完了します。

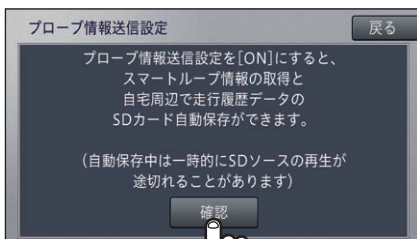
### メモ

- ・ニックネームとパスワードは、お客様登録時に設定されたものを入力します。お客様登録がお済みで無い場合は、先にお客様登録を行い(→P9)、ニックネームとパスワードを取得してください。
- ・文字入力の方法は『ナビゲーション & オーディオブック』-『文字の入力操作』をご覧ください。

## 7 プローブ情報送信設定に タッチする



## 8 ON—確認にタッチする



<b>ON</b>	渋滞情報の受信時に、プローブ情報を送信します。
<b>OFF</b>	スマートループの情報は取得できません。

プローブ情報送信設定が完了します。

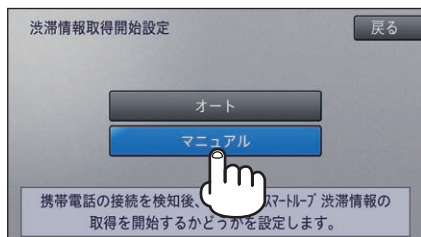
### メモ

- ・「ON」から「OFF」に変更すると、本機に保存されているプローブ情報の消去確認メッセージが表示されます。設定を変更する場合は**はい**、キャンセルする場合は**いいえ**にタッチしてください。
- ・「OFF」に設定した状態では、スマートループ渋滞情報の取得、およびプローブ情報の蓄積は行われません。

## 9 渋滞情報取得開始設定にタッチする



## 10 オートまたはマニュアルにタッチする



### オート

本機が Bluetooth 機器との接続を確認した時点で、1度だけ自動的に情報の取得を行います。

### マニュアル

地図画面で**渋滞**に長くタッチするか、情報メニュー(→P28)で**渋滞情報**—**スマートループ情報取得**にタッチすると、情報の取得を行います。

### メモ

- **オート** を選ぶと、確認メッセージが表示されます。設定を実行する場合は**はい**、キャンセルする場合は**いいえ**にタッチしてください。
- 通費および接続料金はお客様負担となります。

## 11 渋滞情報連続取得設定にタッチする



## 12 ON または OFF にタッチする



### ON

ルート案内中は10分間隔、それ以外は20分間隔でプローブ情報の送信および受信を行います。

### OFF

連続取得を行いません。

### メモ

- **ON** を選ぶと、確認メッセージが表示されます。設定を実行する場合は**はい**、キャンセルする場合は**いいえ**にタッチしてください。
- 通費および接続料金はお客様負担となります。

▼  
プローブ情報受信設定が完了します。

## スマートループ情報を取得する

### 1 渋滞に2秒以上タッチする



専用サーバーに接続し、スマートループ渋滞情報を取得します。



#### メモ

- 情報メニュー (→ P28) で **渋滞情報** - **スマートループ情報取得** にタッチして、スマートループ渋滞情報を取得することもできます。
- 情報の取得が完了すると、自動的に通信の接続は切断されます。
- 現在地付近以外の情報を取得したい場合は、情報を取得したい場所の地図を表示させてから操作してください。
- 「渋滞情報取得開始設定」を「オート」に設定しておく、本機が Bluetooth 機器の接続を確認した時点で自動的に情報を取得し、ルート案内に反映することができます。
- 通信費および接続料金はお客様負担となります。



# パソコンリンクソフト

パソコンリンクソフト「ナビスタジオ」(以降ナビスタジオ)をお使いいただくと、最新の地図データやスマートループ渋滞情報、ウェザーライブ、音楽データがパソコン経由で自動的に取得され、SDカードへ保存されます。保存されたデータや情報は、SDカードを本機に挿入するだけで自動的に反映させることができます。

## メモ

- ・ナビスタジオのご利用には、お客様登録(→P9)が必要です。必ず行ってください。
- ・ナビスタジオのご利用には、8GB以上のSDHCカードが必要です。お使いいただいているパソコンがSDHCカードに対応していない場合には、市販のUSBアダプターなどをご使用ください。

## 動作環境について

下記の条件を満たしているパソコンにセットアップし、利用することができます。

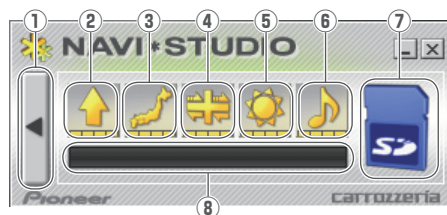
OS	Windows XP Home/Professional SP3以降	Windows Vista Ultimate/Business/Home Premium/Home Basic SP1以降 ※32bit日本語OSのみ	Windows 7 Ultimate/Professional/Home Premium以降 ※32bit/64bit日本語OSのみ
メモリ	256MB以上	512MB以上	1GB以上
CPU	Intel Pentium® III 600MHz以上もしくはこれに相当するCPU		
ハードディスク	16GB以上の空き容量		
ディスプレイ	解像度 1024x768・発色数 16ビット(65,536色)以上		
その他	Internet Explorer 7以降がインストールされている必要があります。		Internet Explorer 8以降がインストールされている必要があります。

※Macintoshは、非対応です。

## ナビスタジオのおもな機能

それぞれの詳しい説明は、ナビスタジオのオンラインヘルプをご覧ください。

### ナビスタジオランチャー画面



#### ①メニュー表示

各種メニューを表示し、各種情報の更新やデータダウンロードの設定、音楽転送の設定、各種WEBページの表示、オンラインヘルプの表示を行うことができます。

#### ②プロープ情報アップロード

SDカードに保存された本機の走行履歴データが、専用サーバーに自動的にアップロードされます。

#### ③マップチャージ

地図データの差分情報をダウンロードし、SDカードに自動的に保存します。

#### ④インフォチャージ

スマートループ渋滞情報をダウンロードし、SDカードに自動的に保存します。

## メモ

- ・あらかじめプローブ情報送信設定(→P62)をONに設定してください。OFFの状態ではオンデマンドVICS情報のみの取得となります。またナビスタジオでの渋滞情報取得範囲は、本機から最後にSDカードを取り外した場所付近のみとなります。

#### ⑤ウェザーライブ

全国の天気予報情報をダウンロードし、SDカードに自動的に保存します。

#### ⑥マイミュージックチャージ

パソコン内の指定した場所(マイミュージックなど)に保存されている音楽ファイル(WMA/MP3/AAC)をSDカードに手動または自動で転送します。転送後は、AVソースを「SD」に切り換えることで再生することができます。

#### ⑦SDカード管理機能

SDカードの取り出し、処理中断など、SDカードの動作を管理することができます。

#### ⑧状況表示部

各機能の進行状況(アップロード/ダウンロード/転送など)が表示されます。

## セットアップについて

ナビスタジオのセットアップは、以下のように行います。

### 1 本機にSDカードを挿入する (→ P22)

本機をご購入後はじめてSDカードを挿入すると、SDカード登録確認メッセージが表示されます。

### 2 はいにタッチする



ナビスタジオの利用に必要なデータがSDカードへ書き込まれ、ナビスタジオ用として本機に登録されます。

#### メモ

- 「いいえ」にタッチすると、登録が行われずナビスタジオ用としてお使いになることはできません。

### 3 確認にタッチする



#### メモ

- SDカード登録確認メッセージは、一度登録が完了したあとは表示されません。はじめに登録したSDカードを別のものに変更したい場合は、システム設定の「SDカード登

録確認表示」をONに設定してください。→「ナビゲーション&オーディオブック」-「その他の設定をする」-「SDカード登録確認メッセージ表示設定」

- あらかじめ、SDカードの書き込み防止を解除してください。(→ P70)

### 4 SDカードを取り外し(→P23)、パソコンにセットする

自動実行選択ダイアログが表示されます。

### 5 “NAVI\*STUDIOを起動”をクリックする

初期ランチャーが表示されます。

#### メモ

- Windows 7では、外部メモリーデバイスからのプログラム自動起動ができません。Windows 7でのインストール手順の詳細は、ダウンロードページの「インストールマニュアル」をご覧ください。

### 6 “ダウンロード” ボタンをクリックする

自動的にWEBブラウザが起動し、ナビスタジオのダウンロードページを表示します。

### 7 「ナビスタジオ」のセットアップファイルをダウンロードする

以降は、インストールウィザードの指示に従ってインストールを行ってください。インストール完了後ナビスタジオを起動すると、初期起動時お客様登録/確認画面が表示されます。現在のお客様登録状況に応じて操作してください。

セットアップが完了し、ナビスタジオランチャー画面が表示されます。

#### メモ

- セットアップ完了後は、手順5操作後にナビスタジオランチャー画面が表示されます。
- インストール方法および初期起動時お客様登録/確認画面の詳しい説明は、弊社ホームページをご覧ください。

## 地図更新について

地図更新は全国の情報を反映しております。

地図更新には「全データ更新」「道路データ更新」「地点情報データ更新」の3つの種類があります。

各更新時に更新される情報は、下表の通りです。

更新種類 \ 差分更新対象データ※1	通常地図 (市街地図除く)	市街地図	新規開通 高速道路	検索用 全データ	検索用新規 施設データ	その他の データ
全データ更新	●	●	●	●	※2	●
道路データ更新	●		●			●
地点情報データ更新			●		●	●

● : 更新される内容 (ただし、更新情報が無い場合にはデータ更新が無い場合があります。)

※1 : 現行データからの変更点 (差分) のみをすべて更新します。

※2 : 検索用全データに含まれています。

また、各更新時期は下表の対象月にご提供する予定です。

2015年10月までの最新地図を毎月無料で更新することができます。

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
全データ更新						●						●
道路データ更新	●	●	●	●	●	※1	●	●	●	●	●	※1
地点情報データ更新		●	●	●	●	※1		●	●	●	●	※1

● : 更新月

※1 : 全データ更新に含まれています。

# 取り扱い上のご注意

## 液晶画面の正しい使いかた

### 取り扱い上のご注意

- 市販の液晶保護フィルムを貼ると、タッチパネルでの操作に支障が出る場合があります。
- 液晶画面は指定温度範囲内でお使いください。(→ P74)
- 直射日光の当たる状態で長時間使用すると、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。できる限り直射日光が当たらないようにしてください。
- 液晶画面は、車内での視認性向上のためにむき出しになっています。故障する恐れがありますので、液晶画面を強く押さないでください。
- キズや汚れの原因になりますので、液晶画面に触れるときは、必ず指先で触れてください。

### 液晶画面について

- 液晶画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出る場合があります。これは、液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 液晶画面に直射日光が当たると、光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。
- 周辺温度が低い状況でお使いになる場合は、液晶の特性上残像が目立ちやすくなり画質が劣化することがあります。周辺温度が高まれば通常画質に戻ります。

### LED バックライトについて

- 真夏の炎天下や、エアコンの温風が直接モニター部に当たってモニター部が高温状態になると、LED 保護のため、自動的にバックライトの明るさを絞る場合があります。
- LED バックライトの寿命は 1 万時間以上ですが、高温下でお使いになると寿命が短くなる場合があります。
- LED バックライトが寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

### お手入れについて

- 液晶画面に付いたホコリや液晶画面の汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかいきれいな布で拭きしてください。
- 液晶画面を拭くときは、ツメで引っかかないように注意してください。液晶画面にキズが付くと映像が見づらくなります。
- 濡れたぞうきんや化学ぞうきんは使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

## ディスクの正しい使いかた

### 取り扱い上のご注意

- 下記マークのついたディスクをご使用ください。

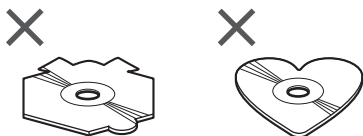
CD



- ひび、キズ、そりのあるディスクを使用しないでください。



- 特殊形状のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。



- ディスクを持つときは、記録面（虹色に光っている面）を触らないようにしてください。
- ディスクにキズを付けしないでください。
- レーベル面に印刷ができるディスクを使用するときは、ディスクの説明書や注意書きを確認してください。ディスクによっては、挿入または取り出しができないものがあります。そのようなディスクを使用すると、本機の故障の原因になります。
- ディスクには、市販のラベルなどを貼りつけないでください。
  - －ディスクに反りが生じて、再生できなくなる原因になります。
  - －再生中にラベルがはがれると、ディスクが取り出せなくなり、本機の故障の原因になります。



### メモ

- 製品設計上配慮していますが、機構上あるいは使用環境・ディスクの取り扱いなどにより、ディスク面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは、製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解ください。
- 再生できるディスクの種類やファイル形式などについては『ナビゲーション&オーディオブック』をご覧ください。

### お手入れについて

- ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側へ向かって軽く拭いてください。

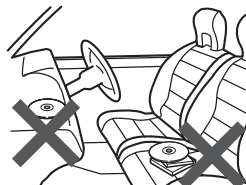


- ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクには、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などを使用しないでください。



### 保管上のご注意

- ディスクは、直射日光の当たるところや高温になるところに、保管しないでください。



- ディスクがそらないように、必ずケースに入れて保管してください。

## ディスク再生の環境について

- 走行中に振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。
- 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部のレンズやディスクに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、1時間ほど放置して自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。
- 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。

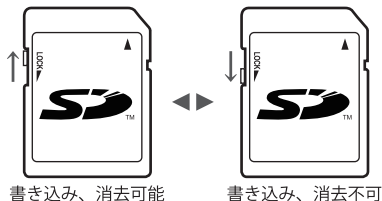
## SDカードの正しい使いかた

### 取り扱い上のご注意

- 直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。
- 曲げたり、衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。故障の原因になります。
- 濡れた手で触らないでください。故障の原因になります。
- 端子部を金属類や手で触らないでください。故障の原因になります。

### データの保護について

- バックアップされていない大切なデータなどが保存されているときは、ライトプロテクト（書き込み防止）スイッチをスライドして LOCK してください。なお、地図更新や、エコドライブレポートなどに使用する SD カードは LOCK しないで使用してください。



## iPod に関するご注意

### 取り扱い上のご注意

- iPod を直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。
- 本機と組み合わせて使用する場合、iPod は必ず固定してください。iPod が落下して、ブレーキペダルやアクセルペダルの下に滑り込むと大変危険です。

### 著作権について

- iPod は、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。

## 電波に関するご注意

● 本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また本機は日本国内のみで使用できます。

● 下記の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- \* 分解 / 改造すること。
- \* 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

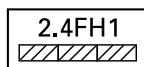
● 本機の無線機能は、2.4 GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線 LAN 機器など）が使用していますので、電波の干渉により、本機の無線機能の音声がとぎれたり聞きとりにくくなることがあります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。

- \* 無線 LAN を利用した AV 機器・防犯機器などを使用している環境で、本機の無線機能を使うと、声かとぎれたり、無線 LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります。

● その他、下記の機器でも、2.4 GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。

- \* 火災報知機・ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
- \* 工場や倉庫などの物流管理システム・鉄道車両や緊急車両の識別システム
- \* マイクロ波治療器・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- \* 自動ドア・万引き防止システム（書店やCD ショップなど）

- \* 自動制御機器・その他、Bluetooth® 対応機器や VICS（道路交通網システム）
- \* アマチュア無線局など



2.4 FH 1  
① ② ③

- ① 「2.4」 GHz 帯を使用する無線設備を表します。
- ② 「FH」 変調方式を表します。
- ③ 「1」 想定される与干渉距離（約 10 m）を表します。

本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、製品相談窓口にお問い合わせください。

# 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らないときは、販売店に修理を依頼してください（本書では、製品共通の内容を記載しています。ナビゲーションやオーディオ固有の項目については、『ナビゲーション&オーディオブック』－「故障かな？と思ったら」をご覧ください）。

## 電源が入らない、動作しない

原因	処置
ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	車の電源スイッチを一度 OFF にしてから ON にしてください。

## 画面に何も表示されない

原因	処置
ナビスタンバイ状態になっている。	画面にタッチしてナビスタンバイを解除してください。

## 映像が出ない

原因	処置
パーキングブレーキをかけていない。	パーキングブレーキをかけてください。

## オーディオの音が出ない

原因	処置
音量が 0 になっている。	音量を上げてください。(→P17)
ミュートになっている。	ミュートを解除してください。
接続が間違っている。	接続を確認してください。(→『取付説明書』)

## ナビのガイド音声を調整できない

原因	処置
ナビ本体のボタンを操作している。	ナビの案内音量、受話音量、着信音量の調整と操作音の ON/OFF は、ナビメニューで調整します。→『ナビゲーション&オーディオブック』－「ナビゲーションの音量を設定する」

## 液晶画面が暗い・見にくい

原因	処置
「明るさ」の調整が適切でない。	「明るさ」を調整してください。(→P19)



# 保証書とアフターサービス

## 保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

## 保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

## 修理について

本機は持ち込み商品のため出張修理は承っておりません。引き取り修理サービスをご利用ください。（お車から取り外していただいた状態での引き取りとなります。また送料はお客様ご負担となります。）

### 保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店または修理受付窓口（沖縄県のみ、沖縄サービス認定店）にご連絡ください。連絡先については、裏表紙の「修理窓口のご案内」をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店または修理受付窓口（沖縄県のみ、沖縄サービス認定店）にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

### 車からの脱着（お取り外し・お取り付け）について

弊社修理拠点へのお持ち込みは、製品をお車から取り外した状態で、承ります。なお、修理の際の本製品のお車からの脱着サービスは弊社で承っておりません。

お車からの脱着については、お買い上げの販売店や取り付け店へご相談ください。

## 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

## ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

# 仕様

## ◆共通部

使用電圧.....	14.4 V DC (10.8 V ~ 15.1 V 使用可能)
アース方式.....	マイナスアース方式
最大消費電流.....	10 A

## ◆ナビゲーション本体 (GPS 部)

受信方式.....	12チャンネルマルチチャンネル受信方式
-----------	---------------------

## ◆モニター部

画面サイズ.....	7.0 型ワイド VGA
画素数.....	1 152 000 画素 [水平 800 X 垂直 480 X 3 (RGB)]
方式.....	TFT アクティブマトリクス方式
バックライト.....	LED 光源
使用温度範囲.....	- 10 °C ~ + 60 °C
保存温度範囲.....	- 20 °C ~ + 80 °C

## ◆オーディオ部

最大出力.....	50 W x 4
負荷インピーダンス.....	4 Ω (4 Ω ~ 8 Ω 使用可能)
イコライザー(5バンドグラフィックイコライザー)	
周波数.....	100 Hz、315 Hz、1.25 kHz、 3.15 kHz、8 kHz
調整幅.....	± 12 dB (2 dB/step)

## ◆CD プレーヤーメカ部

周波数特性.....	20 Hz ~ 20 000 Hz (+ 0.1 dB / - 0.4 dB)
対応ディスク.....	CD-ROM、CD-DA、CD-R/RW
デコーディングフォーマット	
MP3.....	MPEG-1,2 AUDIO LAYER-3
WMA.....	Windows Media Audio ver.7,8,9

## ◆FM チューナー部

受信周波数帯域.....	76.0 MHz ~ 90.0 MHz
音声.....	ステレオ

## ◆AM チューナー部

受信周波数帯域.....	522 kHz ~ 1 629 kHz (9 kHz)
音声.....	モノラル

## ◆ワンセグチューナー部

放送方式.....	地上デジタル放送方式 (日本)
受信チャンネル.....	470 MHz ~ 770 MHz (UHF13 ch ~ 62 ch)
アンテナ入力.....	50 Ω x 1

## ◆ワンセグ用フィルムアンテナ

使用電源.....	DC 8 V
出力端子.....	1 系統 (専用プラグ)

## ◆SD カード部

フォーマット.....	Ver.2.0
最大メモリー容量.....	32 GB
ファイルシステム.....	FAT16/FAT32
デコーディングフォーマット	
MP3.....	MPEG-1,2,2.5 AUDIO LAYER-3
WMA (ASF).....	Windows Media Audio ver.7,8,9 (2ch audio)
AAC.....	iTunes ver. 7.6 (AAC-LC)
WAV.....	LPCM
AVI.....	MPEG-4 Video (SP) / MPEG-1,2,2.5 Audio Layer3, LPCM
MP4.....	MPEG-4 Video (SP) , H.264/AVC (BP) /AAC-LC
WMV (ASF).....	VC-1 (SP) /Windows Media Audio ver.7,8,9

## ◆Bluetooth 部

Bluetooth バージョン.....	Bluetooth2.1+EDR
出力.....	+4 dBm (Power class2)

## ◆外形寸法

本体 (取付) 寸法.....	178 mm (W) X 100 mm (H) X 165 mm (D)
本体ノーズ寸法.....	171 mm (W) X 97 mm (H) X 22 mm (D)
GPS アンテナ.....	33 mm (W) X 14.7 mm (H) X 36 mm (D)
フィルムアンテナ.....	118 mm (W) X 102 mm (H) X 0.4 mm (D)

## ◆質量

本体.....	2.4 kg
---------	--------

## ◆付属品

GPS アンテナ.....	1 式
ワンセグ用フィルムアンテナ.....	1 式
取付キット.....	1 式
コード類.....	1 式
ハンズフリー用マイク.....	1
スタートブック.....	1
ナビゲーション & オーディオブック.....	1
保証書.....	1

# VICS情報有料放送サービス契約約款

## 第1章 総則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICS サービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICS サービス契約

当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICSサービス契約を締結した者

(4) VICS デスクランブラー

FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

## 第2章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

## 第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

## 第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

## 第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 1 当センターは、放送設備の保守上又は工事中やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

## 第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。ただし、当センターは当該変更においても変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

### 別表 視聴料金

視聴料金：315円（うち消費税15円）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

# 商標・著作権など

- ・本機は、電気通信事業法および電波法に基づく設計認証を取得しています。



□ D11-0044001  
 □ 007WWDUL0613

- ・Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・本製品は、米国 Microsoft Corporation が所有する技術を使用しています。また、米国 Microsoft Licensing Inc. の許可を得ずに使用または頒布できません。
- ・Intel、Pentiumは、米国Intel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・MP3 とは「MPEG Audio Layer 3」の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。本機を提供する場合、非営利目的の個人向けライセンスのみが提供されます。下記放送\*で、本機を使うライセンスを提供したり、いかなる形式にせよ、使う権利を意味するものではありません。下記放送\*で本機を使用する場合は、それぞれ固有のライセンスが必要となります。詳細は、インターネット上のホームページ <http://www.mp3licensing.com> をご覧ください。
- \*営業目的、すなわち利益の発生するリアルタイム放送（地上波放送、衛星放送、ケーブルテレビを始めとするメディア）、インターネットを使った放送やデータ転送、イントラネットを始めとするネットワーク、あるいはハイオーディオやオンデマンド方式のオーディオといった電子的放送番組の配布システムなど。
- ・iTunes は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・iPod は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Made for



iPod



iPhone

- ・「Made for iPod」および「Made for iPhone」とは、それぞれ iPod あるいは iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリを iPod あるいは iPhone と使用することにより、無線の性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。



は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

- ・SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



- ・Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、パイオニア株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有者が所有する財産です。



- ・「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。



- ・この製品に含まれるブラウザの改変及び複製、この製品から分離させる行為は、行ってはいけません。
- ・Entier（エンティア）は、株式会社日立製作所の日本国及びその他の国における商標です。
  1. 最終需要家は、特定の1台の装置にのみ添付ソフト複製物を複製できるものとします。
  2. 最終需要家は、添付ソフト複製物の全部又は一部を第三者に対し、有償であると無償であるとを問わず、譲渡、使用許諾その他の方法で使用させてはならないものとします。
  3. 最終需要家は、添付ソフト複製物の全部又は一部を逆アセンブル若しくは逆コンパイル又は改変することはできないものとします。
  4. 最終需要家は、第1項に定める場合を除き、添付ソフト複製物の全部若しくは一部を複製し、又は他のプログラムと結合してはならないものとします。
  5. 最終需要家が添付ソフト複製物の全部若しくは一部を単独で又は他の製品と組み合わせ、直接又は間接に次の各号のいずれかに該当する取扱いをする場合、最終需要家は、「外国為替及び外国貿易法」の規制及び米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規を確認の上、必要な手続をとるものとします。
    - (1) 輸出するとき。
    - (2) 海外へ持ち出すとき。
    - (3) 非居住者へ提供し、又は使用させるとき。

(4) 前3号に定めるほか、「外国為替及び外国貿易法」又は外国の輸出関連法規に定めがあるとき。

注1：上記の「最終需要家許諾条項に記載すべき事項」の内容については、第5条第3項及び第4項の場合には本別紙中「添付ソフト複製物」とあるのを「本件装置用組込用ランタイム」に、第6条第2項の場合には本別紙中「添付ソフト複製物」とあるのを「結合添付ソフトウェア」にそれぞれ読み替えるものとします。

注2：第6条第1項第3号又は同条第2項第2号の規定に基づき添付ソフト改良版に係る最終需要家許諾条項を本別紙に従い甲が作成する場合、本別紙中「添付ソフト複製物」とあるのを「添付ソフト改良版」と読み替えるものとします。

・ここでは、本製品に使われているソフトウェアの利用許諾（ライセンス）について記載しています。正確な内容を保持するため、原文（英語）を記載しています。

#### • bsdiff

Copyright 2003-2005 Colin Percival  
All rights reserved

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted providing that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

#### • libjpeg

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group

#### • FreeType

Portions of the software in this product are copyright 1996 - 2009 The FreeType Project ([www.freetype.org](http://www.freetype.org)). All rights reserved. Licensed under the FreeType Project LICENSE, 2006-Jan-27. (<http://www.freetype.org/FTL.TXT>)

- ・本製品に収録されたデータおよびプログラムの著作権は、弊社および弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータおよびプログラムの全部または一部を複製、改変、解析などすることはできません。
- ・弊社は、本製品に収録された地図データなどが完全・正確であること、および本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- ・本機は日本国内専用です。GPSの測位範囲が異なる外国ではご使用いただけません。
- ・本製品の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。
- ・その他、製品名などの固有名詞は各社の商標又は登録商標です。

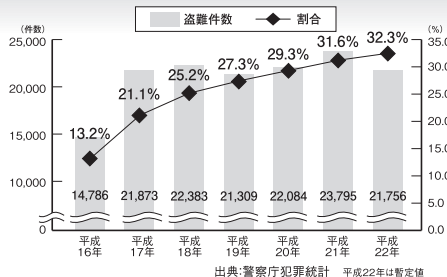
カーナビゲーションを購入された皆様に伝えたいことがあります

# 今カーナビが危ない!

全国で24分に1台のカーナビが盗難被害に遭っています。

## カーナビゲーションの盗難被害状況

部品ねらい被害におけるカーナビ盗難の件数と割合

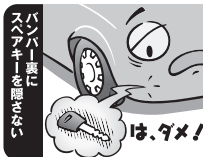


製造番号があれば被害品の発見、返還がしやすくなります。



製造番号が記載された保証書類は大切に保管し、WEBでユーザー登録を行きましょう。

盗難被害に遭わないように、防犯対策に気を付けましょう。



**問い合わせ先** ユーザー登録に関するお問い合わせは、お買い上げになられた製品のメーカーにお願い致します。

警察庁・社団法人電子情報技術産業協会・社団法人日本損害保険協会

<各窓口へのお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる **フリーコール** および **フリーコール** は、携帯電話・PHS一部のIP電話などからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・IP電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。

**ご相談窓口のご案内** ※番号をよくお確かめの上でおかけいただけますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

**商品についてのご相談窓口** ● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

**カスタマーサポートセンター**

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

●カーオーディオ/カーナビゲーション商品

電話: **フリー** 0120-944-111 【一般電話】 044-572-8101 FAX: 044-572-8103

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

●カーナビゲーションのネットワーク接続(携帯電話、Bluetooth接続は除く)

電話: **フリー** 0120-702-383 【一般電話】 044-572-8070 FAX: 044-572-8103

**カーナビゲーション「訪問宅電話番号検索機能」に関するご相談窓口**

**「訪問宅電話番号検索機能」に関する個人情報の削除等の受付窓口**

受付時間 月曜～金曜 9:30～12:00、13:00～17:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話: **フリー** 0120-817-088

**修理窓口のご案内** ※番号をよくお確かめの上でおかけいただけますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな?と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかをご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名、②ご購入日、③故障症状を具体的にご連絡ください。

**修理についてのご相談窓口** ● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

**修理受付窓口(沖縄県を除く全国)**

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話: **フリー** 0120-5-81028 コーバイオニア 【一般電話】 044-572-8100 FAX: **フリー** 0120-5-81029

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/repair/>

※家庭用オーディオ/ビジュアル商品はインターネットによる修理のお申し込みを受けております

**沖縄サービス認定店(沖縄県のみ)**

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話: 【一般電話】 098-987-1120 FAX: 098-987-1121

**部品のご購入についてのご相談窓口** ● 部品(付属品・リモコン取扱説明書など)のご購入について

**部品受注センター**

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話: **フリー** 0120-5-81095 【一般電話】 044-572-8107 FAX: **フリー** 0120-5-81096

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.045

パイオニア株式会社

〒212-0031

神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

©パイオニア株式会社 2012

< KAMFX > < 12H00001 > < CRA4576-A/N >